
大里郡岡部町

熊野遺跡(A・C・D区)

岡部町岡中央団地関係埋蔵文化財発掘調査報告

〈第1分冊〉

2002

埼玉県住宅供給公社
財団法人 埼玉県埋蔵文化財調査事業団

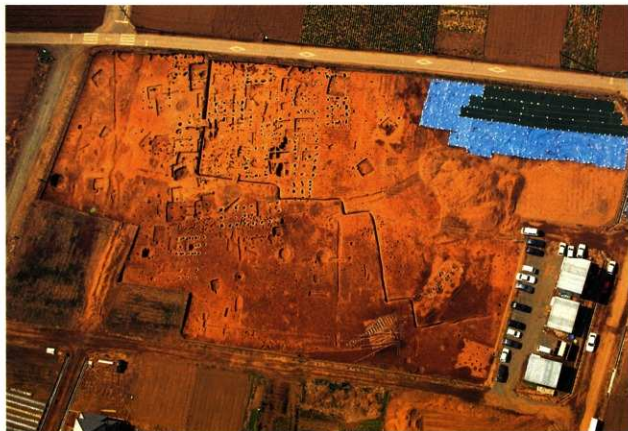


熊野遺跡全景（合成写真）

口絵 2



熊野遺跡遠景



A区全景



A区中央部



C・D区全景



A区第2号特殊遺構出土遺物



C区第6号住居跡出土遺物



C区第18号住居跡出土遺物



C区第21号住居跡出土遺物



C区第25号住居跡出土遺物



C区第32号住居跡出土遺物



A区第2号特殊遺構壁内産土師器



C区第18号住居跡出土刻字紡錘車



熊野遺跡出土円面視集成

序

埼玉県では、「環境優先」「生活重視」「埼玉の新しいくづくり」を基本理念に豊かな彩の国づくり構想の実現を目指して、多彩なまちづくりを進めています。

このたび、岡部町岡地区には、市街地の整備を目的に岡中央土地区画整理事業が実施されました。同時に、事業地内には埼玉県住宅供給公社による岡部町岡中央団地が建設されることになりました。

岡部町岡中央団地建設予定地内には埋蔵文化財の所在が確認されておりました。その取扱いについては、関係諸機関が慎重に協議を重ねてまいりましたが、やむを得ず記録保存の措置が講じられることとなりました。調査につきましては埼玉県生涯学習部文化財保護課の調整により、埼玉県住宅供給公社の委託を受け、当事業団が実施いたしました。

岡部町は県内でも屈指の埋蔵文化財の宝庫です。特に、埼玉県指定史跡「中宿古代倉庫群跡」は古代榛沢郡の正倉跡と考えられており、この地が榛沢郡の中心地域であったことを如実に示しております。また、平安時代末期から鎌倉時代には岡部六弥太忠澄など、著名な武蔵武士が輩出しております。

調査の結果、多数の住居跡や掘立柱建物跡、当時の道路跡など奈良・平安時代を中心とする遺構とそれに伴う遺物が発見されました。そのなかには、畿内産の土師器や円面硯、陶棺など貴重な遺物も含まれ、遺跡の性格を示す資料として極めて重要な成果を得ることができました。

本書が埋蔵文化財の保護、学術研究の基礎資料として、また、埋蔵文化財の普及や教育機関の参考資料として広く活用いただければ幸いです。

本書の刊行にあたり、発掘調査の調整に御尽力を頂きました埼玉県教育局生涯学習部文化財保護課をはじめ、発掘調査から報告書刊行に至るまで御協力いただきました埼玉県住宅供給公社、岡部町教育委員会、並びに地元関係者各位に厚くお礼申し上げます。

平成14年3月

財団法人 埼玉県埋蔵文化財調査事業団

理事長 中野健一

例言

- 1 本書は、埼玉県大里郡岡部町に所在する熊野遺跡の発掘調査報告書である。
- 2 遺跡の略号と代表地番及び発掘調査届に対する指示通知は、以下のとおりである。

熊野遺跡 (63-017) KMN
平成6年度
大里郡岡部町大字岡字熊野2899番地他
平成6年6月24日付け 教文第2-34号
平成7年度
大里郡岡部町大字岡字熊野2993-3番地他
平成7年5月1日付け 教文第2-28号
- 3 発掘調査は、岡部町岡中央団地建設事業に伴う事前調査であり、埼玉県教育局生涯学習部文化財保護課が調整し、埼玉県住宅供給公社の委託を受け、財団法人埼玉県埋蔵文化財調査事業団が実施した。
- 4 本事業は、第I章の組織により実施した。発掘調査は富田和夫・山本 靖が平成6年6月1日～平成7年3月31日まで、富田・栗岡 潤が平成7年4月1日～8月31日、平成7年10月1日～平成8年2月29日まで担当して実施した。

整理・報告書作成事業は平成10年6月1日～平成11年3月31日、平成13年4月1日～平成14年3月31日まで富田が担当して実施した。
- 5 遺跡の基準点測量及び空中写真撮影は、株式会社ムサシノに委託した。残存脂肪酸分析は、株式会社ズコーシャに委託した。
- 6 発掘調査時の写真撮影は各担当者が行い、遺物の写真撮影は、大屋道則が行った。口絵7の畿内産土師器の写真は嵐山町博物誌編集室から提供を受けた。
- 7 出土品の整理・図版作成は、石塚 香の協力を得て富田が行った。
- 8 本書の執筆は、I-1を埼玉県教育局生涯学習部文化財保護課が、縄文時代の遺物を黒坂禎二、鉄製品の実測を瀬瀬芳之、その他は富田が担当した。
- 9 灰釉陶器の産地及び年代観は田中広明、中・近世陶磁器のそれは浅野春樹・栗岡真理子・島村範久、墨書土器の釈読に関しては宮瀧交二の各氏にご教示いただいた。
- 10 本書の編集は、富田が行った。
- 11 本書に掲載した資料は、平成14年度以降埼玉県立蔵文化財センターが管理・保管する。
- 12 本書の作成に際し、下記の方々・機関からご教示・ご指導を賜った。(敬称略)
岡部町教育委員会 奈良国立文化財研究所 嵐山町教育委員会
浅野春樹 荒川正夫 飯田充晴 植木 弘 内山敏行 神谷佳明 川越俊一 栗岡真理子 黒済和彦 郷堀英司 小林 高 桜岡正信 篠崎 潔 島村範久 千田茂雄 竹野谷俊夫 鶴間正昭 鳥羽政之 西口寿生 根本 靖 平田重之 宮瀧交二 宮本直樹 渡辺 一

凡例

- 1 遺跡全体におけるX・Yの数値は、国土標準平面直角座標第Ⅱ系（原点：北緯36° 00′ 00″、東経139° 50′ 00″）に基づく座標値を示す。また、各挿図における方位はすべて座標北を示す。
- 2 遺跡におけるグリッドの設定は、国土標準平面直角座標に基づき、10m×10m方眼を基本グリッドとしている。
- 3 グリッド名称は、北西枕を基準として、南北方向は北から南に1、2、3…、東西方向は西から東に1、2、3…と付し、南北方向、東西方向の順に数字を組合せ、例えば36-8グリッド等の名称を付けた。
- 4 本書における本文・挿図・表に示す遺構の略号は以下のとおりである。
S J…竪穴住居跡・竪穴状遺構 S B…掘立柱建物跡 S K…土城 S D…溝・堀跡 S E…井戸跡 S A…ピット列 S X…特殊遺構 S Z…道路跡 Pit…小穴
- 5 本書における挿図の縮尺は以下のとおりである。但し、例外もある。
全測図 1/250
遺構図 1/60 1/30 1/100
遺物
土師器・須恵器など 1/4
土器拓影図 石器 鉄製品 土製品 1/3
銭貨 玉類 1/2
- 6 遺物のうち、断面を黒塗りしたものは須恵器を示す。また、灰釉陶器、彩色土器については施釉・彩色範囲を網をかけて示した。
- 7 遺構断面図に表記した水準数値は、海拔標高を示す。

- 8 遺物観察表の表記方法は次のとおりである。
器種は土師…土師器を 須恵…須恵器、灰釉…灰釉陶器を示す。また、高台付坏(碗)は高台坏(碗)と表記した。
口径・器高・底径はcm単位である。
()内の数値は推定値である。
胎土は土器に含まれる鉱物等のうち、特徴的なものを示した。
A-角閃石 B-白色粒子 C-石英 D-赤色粒子 E-長石 F-黒色粒子 G-雲母または雲母状微粒子 H-粗砂粒 片-片岩 針-白色針状物質
焼成はA-良好 B-普通 C-やや不良 D-不良の4段階に分けて示した。
残存率は図示した器形に対する、おおまかな残存程度を%で示した。
備考欄には出土位置(註記No)、推定される須恵器産地などを記した。また、須恵器の底部調整手法については下記のように示す。
底部ヘラ切り…A 底部糸切りB
切り離し後の調整なし…0 ナデ…1 手持ちヘラケズリ2 回転ヘラケズリ3
調整範囲が全面に及ぶもの…a 周辺部のみ…b
底部全面と体部下端…c 底部周辺と体部下端…d
例えば、底部回転糸切り後、周辺ヘラケズリ調整の場合、底部B3b手法とする。底部が全面ヘラケズリされ、切り離し手法が全く不明の場合、底部3a手法とする。
- 9 本書に掲載した地形図は、国土地理院発行の1/25000地形図と岡部町都市計画図1/2500を使用した。

目次

<第1分冊>

口絵
序
例言
凡例
目次

I 発掘調査の概要	1
1. 調査に至るまでの経過	1
2. 発掘調査と報告書作成の経過	2
3. 発掘調査・整理・報告書刊行の組織	3
II 遺跡の立地と環境	4
1. 地理的環境	4
2. 歴史的環境	5
III 遺跡の概要	11
1. 調査の方法	11
2. 基本層序	11
3. 遺跡の概要	11
IV 熊野遺跡A区の調査	17
1. 竪穴住居跡(古代)	26
2. 竪穴状遺構(中世)	208
3. 掘立柱建物跡(古代)	226
4. 掘立柱建物跡(中世)	283

(第2分冊)

5. ビット列	295
6. 溝跡	297
7. 土壕	316
8. 井戸跡	371
9. 道路跡	374
10. 特殊遺構	384
11. A区ビット出土遺物	426
12. A区グリッド・表採出土遺物	427

V 熊野遺跡C区の調査

1. 竪穴住居跡(古代)	430
2. 竪穴状遺構(中世)	553
3. 掘立柱建物跡(古代)	554
4. 掘立柱建物跡(中世)	577
5. ビット列	582
6. 溝跡	583
7. 土壕	598
8. 土壕墓	609
9. 特殊遺構	609
10. ビット・グリッド出土遺物	611

(第3分冊)

VI 熊野遺跡D区の調査	613
1. 竪穴住居跡(古代)	614
2. 掘立柱建物跡(古代)	659
3. 掘立柱建物跡(中世)	671
4. ビット列	680
5. 溝跡	681
6. 土壕	682
7. 特殊遺構	686
8. ビット・グリッド出土遺物	686
VII その他の遺物	688
VIII 調査のまとめ	690
附編	723
写真図版	
付図	

挿 図 目 次

第1図	埼玉県の地形	4	第36図	A区第12号住居跡出土遺物(5)	51
第2図	周辺の遺跡	6	第37図	A区第13号住居跡	54
第3図	周辺遺跡分布図	8	第38図	A区第13号住居跡遺物分布図	55
第4図	熊野遺跡基本土層	11	第39図	A区第13号住居跡出土遺物	56
第5図	熊野遺跡周辺遺構分布図	12	第40図	A区第14号住居跡・出土遺物	57
第6図	熊野遺跡A・C・D区全体図	13	第41図	A区第15号住居跡・出土遺物	58
第7図	熊野遺跡A区全体図(1/800)	17	第42図	A区第16・17号住居跡	60
第8図	熊野遺跡A区全測図(1)	18	第43図	A区第16・17号住居跡出土遺物(1)	61
第9図	熊野遺跡A区全測図(2)	19	第44図	A区第16・17号住居跡出土遺物(2)	62
第10図	熊野遺跡A区全測図(3)	20	第45図	A区第20号住居跡・出土遺物	64
第11図	熊野遺跡A区全測図(4)	21	第46図	A区第22号住居跡・出土遺物	65
第12図	熊野遺跡A区全測図(5)	22	第47図	A区第23号住居跡・出土遺物	67
第13図	熊野遺跡A区全測図(6)	23	第48図	A区第24号住居跡	68
第14図	熊野遺跡A区全測図(7)	24	第49図	A区第24号住居跡出土遺物	69
第15図	熊野遺跡A区全測図(8)	25	第50図	A区第28号住居跡・出土遺物	70
第16図	A区第1号住居跡	26	第51図	A区第31・32号住居跡	71
第17図	A区第1号住居跡出土遺物	27	第52図	A区第31・32号住居跡出土遺物	72
第18図	A区第2号住居跡・出土遺物	28	第53図	A区第34号住居跡・出土遺物	74
第19図	A区第3号住居跡	30	第54図	A区第35-36号住居跡・35号住居跡出土遺物(1)	76
第20図	A区第3号住居跡出土遺物	31	第55図	A区第35号住居跡出土遺物(2)	77
第21図	A区第4号住居跡・出土遺物	32	第56図	A区第36号住居跡出土遺物	78
第22図	A区第5号住居跡・出土遺物	33	第57図	A区第39号住居跡	80
第23図	A区第6号住居跡・出土遺物	34	第58図	A区第39号住居跡出土遺物(1)	81
第24図	A区第7号住居跡	35	第59図	A区第39号住居跡出土遺物(2)	82
第25図	A区第7号住居跡出土遺物	36	第60図	A区第40・41号住居跡	84
第26図	A区第8号住居跡	38	第61図	A区第40号住居跡出土遺物	85
第27図	A区第8号住居跡出土遺物	39	第62図	A区第41号住居跡出土遺物	86
第28図	A区第9号住居跡・出土遺物	40	第63図	A区第42号住居跡・出土遺物	87
第29図	A区第10号住居跡・出土遺物	42	第64図	A区第43号住居跡	88
第30図	A区第11号住居跡・出土遺物	44	第65図	A区第43号住居跡カマド	89
第31図	A区第12号住居跡・遺物分布図	46	第66図	A区第43号住居跡出土遺物(1)	90
第32図	A区第12号住居跡出土遺物(1)	47	第67図	A区第43号住居跡出土遺物(2)	91
第33図	A区第12号住居跡出土遺物(2)	48	第68図	A区第44号住居跡	93
第34図	A区第12号住居跡出土遺物(3)	49	第69図	A区第44号住居跡出土遺物	94
第35図	A区第12号住居跡出土遺物(4)	50	第70図	A区第45号住居跡	95

第71図	A区第45号住居跡出土遺物	96	第108図	A区第63号住居跡・出土遺物	147
第72図	A区第46号住居跡	98	第109図	A区第64号住居跡・出土遺物	149
第73図	A区第46号住居跡出土遺物(1)	99	第110図	A区第65号住居跡	150
第74図	A区第46号住居跡出土遺物(2)	100	第111図	A区第65号住居跡出土遺物	151
第75図	A区第47号住居跡	103	第112図	A区第66号住居跡	153
第76図	A区第47号住居跡出土遺物(1)	104	第113図	A区第66号住居跡出土遺物	154
第77図	A区第47号住居跡出土遺物(2)	105	第114図	A区第70号住居跡	155
第78図	A区第48号住居跡	106	第115図	A区第70号住居跡出土遺物	156
第79図	A区第48号住居跡カマド・出土遺物(1)	107	第116図	A区第71号住居跡・出土遺物	158
第80図	A区第48号住居跡出土遺物(2)	108	第117図	A区第72号住居跡・出土遺物	159
第81図	A区第44・47・48号住居跡出土遺物	110	第118図	A区第73号住居跡	161
第82図	A区第49号住居跡	112	第119図	A区第73号住居跡出土遺物(1)	162
第83図	A区第49号住居跡出土遺物	113	第120図	A区第73号住居跡出土遺物(2)	163
第84図	A区第51号住居跡	114	第121図	A区第73号住居跡出土遺物(3)	164
第85図	A区第51号住居跡出土遺物	115	第122図	A区第74号住居跡	166
第86図	A区第52号住居跡出土遺物	117	第123図	A区第74号住居跡出土遺物(1)	167
第87図	A区第53号住居跡・出土遺物	118	第124図	A区第74号住居跡出土遺物(2)	168
第88図	A区第54号住居跡・出土遺物	120	第125図	A区第75号住居跡	170
第89図	A区第55号住居跡・出土遺物	121	第126図	A区第75号住居跡出土遺物(1)	171
第90図	A区第56号住居跡	122	第127図	A区第75号住居跡出土遺物(2)	172
第91図	A区第56号住居跡出土遺物	123	第128図	A区第77号住居跡・出土遺物	173
第92図	A区第57号住居跡	125	第129図	A区第80・81号住居跡・出土遺物	175
第93図	A区第57号住居跡出土遺物	126	第130図	A区第82号住居跡	176
第94図	A区第58号住居跡	128	第131図	A区第82号住居跡出土遺物	177
第95図	A区第58号住居跡出土遺物	129	第132図	A区第83号住居跡・出土遺物	179
第96図	A区第59号住居跡	130	第133図	A区第84・85号住居跡(1)	181
第97図	A区第59号住居跡出土遺物(1)	131	第134図	A区第84・85号住居跡(2)	182
第98図	A区第59号住居跡出土遺物(2)	132	第135図	A区第84号住居跡出土遺物	183
第99図	A区第60号住居跡	134	第136図	A区第85号住居跡出土遺物	184
第100図	A区第60号住居跡カマド・出土遺物(1)	135	第137図	A区第86号住居跡	186
第101図	A区第60号住居跡出土遺物(2)	136	第138図	A区第86号住居跡カマド	187
第102図	A区第60号住居跡出土遺物(3)	137	第139図	A区第86号住居跡出土遺物	188
第103図	A区第60号住居跡出土遺物(4)	138	第140図	A区第87号住居跡	189
第104図	A区第61号住居跡・出土遺物(1)	141	第141図	A区第87号住居跡出土遺物	190
第105図	A区第61号住居跡出土遺物(2)	142	第142図	A区第88号住居跡	191
第106図	A区第62号住居跡・出土遺物(1)	144	第143図	A区第89号住居跡・遺物分布図	192
第107図	A区第62号住居跡・出土遺物(2)	145	第144図	A区第89号住居跡カマド	193

第145图	A区第89号住居跡出土遺物(1)	194	第182图	A区第5号掘立柱建物跡(2)·出土遺物	233
第146图	A区第89号住居跡出土遺物(2)	195	第183图	A区第6号掘立柱建物跡(1)	234
第147图	A区第90号住居跡	196	第184图	A区第6号掘立柱建物跡(2)	235
第148图	A区第90号住居跡出土遺物	197	第185图	A区第6号掘立柱建物跡(3)	236
第149图	A区第91号住居跡·出土遺物	198	第186图	A区第6号掘立柱建物跡出土遺物	236
第150图	A区第93·79号住居跡·第93号住居跡出土遺物	200	第187图	A区第7号掘立柱建物跡(1)	238
第151图	A区第94·95号住居跡	201	第188图	A区第7号掘立柱建物跡(2)·出土遺物	239
第152图	A区第94号住居跡出土遺物	201	第189图	A区第8号掘立柱建物跡	240
第153图	A区第95号住居跡出土遺物	202	第190图	A区第8号掘立柱建物跡出土遺物	241
第154图	A区第96号住居跡	203	第191图	A区第9号掘立柱建物跡出土遺物	241
第155图	A区第96号住居跡出土遺物	204	第192图	A区第9号掘立柱建物跡	242
第156图	A区第97号住居跡·出土遺物	205	第193图	A区第10号掘立柱建物跡·出土遺物	244
第157图	A区第98号住居跡	206	第194图	A区第11号掘立柱建物跡	245
第158图	A区第98号住居跡出土遺物	207	第195图	A区第11号掘立柱建物跡出土遺物	246
第159图	A区第18号住居跡·出土遺物	208	第196图	A区第12号掘立柱建物跡·出土遺物	247
第160图	A区第19号住居跡	209	第197图	A区第14号掘立柱建物跡	248
第161图	A区第21号住居跡	210	第198图	A区第15·19号掘立柱建物跡(1)	249
第162图	A区第25号住居跡·出土遺物	211	第199图	A区第15·19号掘立柱建物跡(2)·出土遺物	250
第163图	A区第26号住居跡·出土遺物	212	第200图	A区第16号掘立柱建物跡·出土遺物	251
第164图	A区第27号住居跡·出土遺物	213	第201图	A区第17号掘立柱建物跡·出土遺物	253
第165图	A区第29·92号住居跡·出土遺物	214	第202图	A区第19号掘立柱建物跡出土遺物	254
第166图	A区第30号住居跡·出土遺物	215	第203图	A区第20号掘立柱建物跡·出土遺物	255
第167图	A区第33号住居跡·出土遺物	216	第204图	A区第21号掘立柱建物跡出土遺物	256
第168图	A区第37号住居跡·出土遺物	217	第205图	A区第21号掘立柱建物跡	257
第169图	A区第38号住居跡·出土遺物	219	第206图	A区第22号掘立柱建物跡·出土遺物	258
第170图	A区第50号住居跡·出土遺物	220	第207图	A区第23号掘立柱建物跡出土遺物	259
第171图	A区第67·68号住居跡·出土遺物	221	第208图	A区第23号掘立柱建物跡	260
第172图	A区第69号住居跡·出土遺物	223	第209图	A区第24号掘立柱建物跡出土遺物	261
第173图	A区第76号住居跡·出土遺物	224	第210图	A区第24号掘立柱建物跡	262
第174图	A区第78号住居跡·出土遺物	225	第211图	A区第25号掘立柱建物跡·出土遺物	263
第175图	A区第1号掘立柱建物跡出土遺物	226	第212图	A区第26号掘立柱建物跡	264
第176图	A区第1号掘立柱建物跡	227	第213图	A区第26号掘立柱建物跡出土遺物	265
第177图	A区第2号掘立柱建物跡(1)	228	第214图	A区第27号掘立柱建物跡·出土遺物	266
第178图	A区第2号掘立柱建物跡(2)·出土遺物	229	第215图	A区第29号掘立柱建物跡	267
第179图	A区第3号掘立柱建物跡·出土遺物	230	第216图	A区第30号掘立柱建物跡·出土遺物	268
第180图	A区第4号掘立柱建物跡	231	第217图	A区第31号掘立柱建物跡·出土遺物	269
第181图	A区第5号掘立柱建物跡(1)	232	第218图	A区第32号掘立柱建物跡·出土遺物	271

第219図 A区第33号掘立柱建物跡	272	第256図 A区溝跡出土遺物(2)	315
第220図 A区第33号掘立柱建物跡出土遺物	273	第257図 A区土壌(1)	318
第221図 A区第34号掘立柱建物跡・出土遺物	273	第258図 A区土壌(2)	319
第222図 A区第35号掘立柱建物跡・出土遺物	274	第259図 A区土壌(3)	322
第223図 A区第36号掘立柱建物跡	275	第260図 A区土壌(4)	323
第224図 A区第37号掘立柱建物跡・出土遺物	276	第261図 A区土壌(5)	326
第225図 A区第39号掘立柱建物跡・出土遺物	278	第262図 A区土壌(6)	327
第226図 A区第40号掘立柱建物跡・出土遺物	279	第263図 A区土壌(7)	330
第227図 A区第43号掘立柱建物跡	280	第264図 A区土壌(8)	334
第228図 A区第45号掘立柱建物跡	281	第265図 A区土壌(9)	335
第229図 A区第47号掘立柱建物跡・出土遺物	282	第266図 A区土壌(10)	338
第230図 A区第13号掘立柱建物跡・出土遺物	283	第267図 A区土壌(11)	339
第231図 A区第18号掘立柱建物跡	284	第268図 A区土壌(12)	342
第232図 A区第28号掘立柱建物跡	285	第269図 A区土壌(13)	343
第233図 A区第38号掘立柱建物跡	286	第270図 A区土壌(14)	346
第234図 A区第41号掘立柱建物跡	287	第271図 A区土壌(15)	347
第235図 A区第42号掘立柱建物跡	288	第272図 A区土壌(16)	350
第236図 A区第44号掘立柱建物跡	289	第273図 A区土壌(17)	351
第237図 A区第46号掘立柱建物跡	290	第274図 A区土壌(18)	354
第238図 A区第48号掘立柱建物跡	291	第275図 A区土壌(19)	356
第239図 A区第49号掘立柱建物跡	292	第276図 A区土壌出土遺物(1)	358
第240図 A区第50号掘立柱建物跡	293	第277図 A区土壌出土遺物(2)	359
第241図 A区第1号ピット列・出土遺物	295	第278図 A区土壌出土遺物(3)	360
第242図 A区第2号ピット列	296	第279図 A区土壌出土遺物(4)	361
第243図 A区溝跡配置図	298	第280図 A区土壌出土遺物(5)	363
第244図 A区溝跡(1)	300	第281図 A区土壌出土遺物(6)	364
第245図 A区溝跡(2)	301	第282図 A区土壌出土遺物(7)	366
第246図 A区溝跡(3)	302	第283図 A区第1・2号井戸跡	371
第247図 A区溝跡(4)	303	第284図 A区第3・4号井戸跡	372
第248図 A区溝跡(5)	304	第285図 A区第2・4号井戸跡出土遺物	373
第249図 A区溝跡(6)	306	第286図 A区第1・2号道路跡	375
第250図 A区溝跡(7)	307	第287図 A区第1号道路跡(1)	376
第251図 A区溝跡(8)	310	第288図 A区第1号道路跡(2)	377
第252図 A区溝跡(9)	311	第289図 A区第1号道路跡(3)	378
第253図 A区溝跡(10)	312	第290図 A区第1号道路跡(4)	379
第254図 A区溝跡(11)	313	第291図 A区第1号道路跡(5)	380
第255図 A区溝跡出土遺物(1)	314	第292図 A区第1号道路跡(6)	381

第293図	A区第1号道路跡(7)	382	第330図	A区グリッド・表探・出土遺物	428
第294図	A区第2号道路跡	383	第331図	C区第1号住居跡出土遺物	430
第295図	A区第1・2号道路跡出土遺物	384	第332図	熊野遺跡C・D区全測図	431
第296図	A区第1号特殊遺構	385	第333図	熊野遺跡C区全測図(1)	432
第297図	A区第2号特殊遺構	386	第334図	熊野遺跡C区全測図(2)	433
第298図	A区第2号特殊遺構遺物分布図(1)	388	第335図	C区第1・2号住居跡	434
第299図	A区第2号特殊遺構遺物分布図(2)	389	第336図	C区第2号住居跡出土遺物	435
第300図	A区第2号特殊遺構遺物分布図(3)	390	第337図	C区第1・2号住居跡出土遺物	437
第301図	A区第2号特殊遺構出土遺物(1)	391	第338図	C区第3号住居跡	438
第302図	A区第2号特殊遺構出土遺物(2)	392	第339図	C区第3号住居跡出土遺物(1)	439
第303図	A区第2号特殊遺構出土遺物(3)	393	第340図	C区第3号住居跡出土遺物(2)	440
第304図	A区第2号特殊遺構出土遺物(4)	394	第341図	C区第4号住居跡	442
第305図	A区第2号特殊遺構出土遺物(5)	395	第342図	C区第4号住居跡出土遺物	443
第306図	A区第2号特殊遺構出土遺物(6)	396	第343図	C区第5号住居跡	445
第307図	A区第2号特殊遺構出土遺物(7)	397	第344図	C区第5号住居跡出土遺物(1)	446
第308図	A区第2号特殊遺構出土遺物(8)	398	第345図	C区第5号住居跡出土遺物(2)	447
第309図	A区第2号特殊遺構出土遺物(9)	399	第346図	C区第6号住居跡	448
第310図	A区第2号特殊遺構出土遺物(10)	400	第347図	C区第6号住居跡カマド	449
第311図	A区第2号特殊遺構出土遺物(11)	401	第348図	C区第6号住居跡遺物分布図(1)	450
第312図	A区第2号特殊遺構出土遺物(12)	402	第349図	C区第6号住居跡遺物分布図(2)	451
第313図	A区第2号特殊遺構出土遺物(13)	403	第350図	C区第6号住居跡出土遺物(1)	452
第314図	A区第2号特殊遺構出土遺物(14)	404	第351図	C区第6号住居跡出土遺物(2)	453
第315図	A区第3号特殊遺構	411	第352図	C区第6号住居跡出土遺物(3)	454
第316図	A区第3号特殊遺構出土遺物	412	第353図	C区第6号住居跡出土遺物(4)	455
第317図	A区第4号特殊遺構	413	第354図	C区第7号住居跡	458
第318図	A区第4号特殊遺構出土遺物(1)	414	第355図	C区第7号住居跡出土遺物	459
第319図	A区第4号特殊遺構出土遺物(2)	415	第356図	C区第9・12号住居跡	460
第320図	A区第5・6号特殊遺構	418	第357図	C区第9・12号住居跡出土遺物	461
第321図	A区第5号特殊遺構出土遺物(1)	419	第358図	C区第10号住居跡	463
第322図	A区第5号特殊遺構出土遺物(2)	420	第359図	C区第10号住居跡カマド	464
第323図	A区第5号特殊遺構出土遺物(3)	421	第360図	C区第10号住居跡出土遺物(1)	465
第324図	A区第6号特殊遺構出土遺物(1)	422	第361図	C区第10号住居跡出土遺物(2)	466
第325図	A区第6号特殊遺構出土遺物(2)	423	第362図	C区第10号住居跡出土遺物(3)	467
第326図	A区第5・6号特殊遺構出土遺物	424	第363図	C区第11号住居跡	469
第327図	A区第7号特殊遺構・出土遺物	425	第364図	C区第11号住居跡出土遺物	469
第328図	A区第8号特殊遺構・出土遺物	426	第365図	C区第14号住居跡・出土遺物(1)	471
第329図	A区ピット出土遺物	427	第366図	C区第14号住居跡出土遺物(2)	472

第367图 C区第15号住居跡	473	第404图 C区第25号住居跡出土遺物(2)	516
第368图 C区第15号住居跡カマド	474	第405图 C区第25号住居跡出土遺物(3)	517
第369图 C区第15号住居跡出土遺物(1)	475	第406图 C区第26号住居跡出土遺物	519
第370图 C区第15号住居跡出土遺物(2)	476	第407图 C区第27号住居跡・出土遺物	521
第371图 C区第16号住居跡	477	第408图 C区第28号住居跡・出土遺物	522
第372图 C区第16号住居跡出土遺物(1)	478	第409图 C区第29・41号住居跡	523
第373图 C区第16号住居跡出土遺物(2)	479	第410图 C区第29号住居跡出土遺物	524
第374图 C区第17号住居跡	480	第411图 C区第30号住居跡・出土遺物	524
第375图 C区第17号住居跡出土遺物(1)	481	第412图 C区第31号住居跡	525
第376图 C区第17号住居跡出土遺物(2)	482	第413图 C区第31号住居跡出土遺物	526
第377图 C区第18号住居跡	483	第414图 C区第32号住居跡	528
第378图 C区第18号住居跡出土遺物(1)	484	第415图 C区第32号住居跡出土遺物(1)	529
第379图 C区第18号住居跡出土遺物(2)	485	第416图 C区第32号住居跡出土遺物(2)	530
第380图 C区第18号住居跡出土遺物(3)	486	第417图 C区第34号住居跡・出土遺物	531
第381图 C区第19・20号住居跡	488	第418图 C区第35号住居跡・出土遺物	533
第382图 C区第19号住居跡出土遺物	489	第419图 C区第36号住居跡	534
第383图 C区第20号住居跡出土遺物	490	第420图 C区第36号住居跡カマド・貯蔵穴	535
第384图 C区第21・26号住居跡	492	第421图 C区第36号住居跡出土遺物(1)	536
第385图 C区第21・26号住居跡カマド	493	第422图 C区第36号住居跡出土遺物(2)	537
第386图 C区第21・22・23・26号住居跡遺物分布図(1)	494	第423图 C区第37号住居跡	539
第387图 C区第21・22・23・26号住居跡遺物分布図(2)	495	第424图 C区第37号住居跡カマド	540
第388图 C区第21号住居跡出土遺物(1)	496	第425图 C区第37号住居跡出土遺物(1)	541
第389图 C区第21号住居跡出土遺物(2)	497	第426图 C区第37号住居跡出土遺物(2)	542
第390图 C区第21号住居跡出土遺物(3)	498	第427图 C区第38号住居跡・出土遺物	543
第391图 C区第21号住居跡出土遺物(4)	499	第428图 C区第39号住居跡・出土遺物	544
第392图 C区第21・26号住居跡出土遺物	499	第429图 C区第40号住居跡・出土遺物	545
第393图 C区第22号住居跡	502	第430图 C区第42・43号住居跡	547
第394图 C区第22号住居跡出土遺物(1)	503	第431图 C区第42号住居跡カマド・出土遺物	548
第395图 C区第22号住居跡出土遺物(2)	504	第432图 C区第43号住居跡出土遺物(1)	550
第396图 C区第23号住居跡	506	第433图 C区第43号住居跡出土遺物(2)	551
第397图 C区第23号住居跡出土遺物(1)	507	第434图 C区第44・45号住居跡・出土遺物	552
第398图 C区第23号住居跡出土遺物(2)	508	第435图 C区第8号住居跡	553
第399图 C区第24・33号住居跡・出土遺物	510	第436图 C区第13号住居跡・出土遺物	554
第400图 C区第25号住居跡	511	第437图 C区第1号掘立柱建物跡	555
第401图 C区第25号住居跡遺物分布図(1)	512	第438图 C区第4号掘立柱建物跡	556
第402图 C区第25号住居跡遺物分布図(2)	513	第439图 C区第5号掘立柱建物跡	557
第403图 C区第25号住居跡出土遺物(1)	515	第440图 C区第6号掘立柱建物跡・出土遺物	558

第441図 C区第7号掘立柱建物跡	559	第478図 C区土壌(3)	601
第442図 C区第8号掘立柱建物跡(1)	560	第479図 C区土壌(4)	602
第443図 C区第8号掘立柱建物跡(2)	561	第480図 C区土壌(5)	603
第444図 C区第9号掘立柱建物跡・出土遺物	562	第481図 C区土壌(6)	604
第445図 C区第10号掘立柱建物跡	563	第482図 C区土壌(7)	605
第446図 C区第11号掘立柱建物跡・出土遺物	564	第483図 C区土壌(8)	606
第447図 C区第12号掘立柱建物跡・出土遺物	565	第484図 C区土壌出土遺物	608
第448図 C区第13号掘立柱建物跡	566	第485図 C区第1号土壌墓	609
第449図 C区第14号掘立柱建物跡(1)	568	第486図 C区第1号特殊遺構・出土遺物	610
第450図 C区第14号掘立柱建物跡(2)・出土遺物	569	第487図 C区第2号特殊遺構・出土遺物	611
第451図 C区第15号掘立柱建物跡・出土遺物	570	第488図 C区ビット・グリッド出土遺物	612
第452図 C区第16号掘立柱建物跡(1)	571	第489図 熊野遺跡D区全測図	613
第453図 C区第16号掘立柱建物跡(2)・出土遺物	572	第490図 D区第1号住居跡	615
第454図 C区第17号掘立柱建物跡・出土遺物	573	第491図 D区第1号住居跡出土遺物	616
第455図 C区第18号掘立柱建物跡・出土遺物	574	第492図 D区第2・7号住居跡	617
第456図 C区第19号掘立柱建物跡・出土遺物	575	第493図 D区第2号住居跡出土遺物(1)	618
第457図 C区第23号掘立柱建物跡・出土遺物	576	第494図 D区第2号住居跡出土遺物(2)	619
第458図 C区第2号掘立柱建物跡	577	第495図 D区第3号住居跡・出土遺物(1)	620
第459図 C区第3号掘立柱建物跡・出土遺物	578	第496図 D区第3号住居跡出土遺物(2)	621
第460図 C区第20号掘立柱建物跡	579	第497図 D区第4号住居跡・出土遺物	623
第461図 C区第21号掘立柱建物跡	580	第498図 D区第5号住居跡	625
第462図 C区第22号掘立柱建物跡・出土遺物	581	第499図 D区第5号住居跡出土遺物	626
第463図 C区第1・2号ビット列	582	第500図 D区第6号住居跡	627
第464図 C区溝跡(1)	584	第501図 D区第6号住居跡出土遺物	628
第465図 C区溝跡(2)	585	第502図 D区第7号住居跡出土遺物(1)	630
第466図 C区溝跡(3)	586	第503図 D区第7号住居跡出土遺物(2)	631
第467図 C区溝跡(3)'	587	第504図 D区第8号住居跡	633
第468図 C区溝跡(4)	589	第505図 D区第8号住居跡カマド	634
第469図 C区溝跡出土遺物(1)	591	第506図 D区第8号住居跡出土遺物(1)	635
第470図 C区溝跡出土遺物(2)	592	第507図 D区第8号住居跡出土遺物(2)	636
第471図 C区溝跡出土遺物(3)	593	第508図 D区第8号住居跡出土遺物(3)	637
第472図 C区溝跡出土遺物(4)	594	第509図 D区第9号住居跡	639
第473図 C区溝跡出土遺物(5)	595	第510図 D区第9号住居跡出土遺物	640
第474図 C区溝跡出土遺物(6)	596	第511図 D区第10号住居跡・出土遺物	642
第475図 C区溝跡出土遺物(7)	597	第512図 D区第11・12号住居跡・出土遺物(1) …	644
第476図 C区土壌(1)	599	第513図 D区第11・12号住居跡出土遺物(2) …	645
第477図 C区土壌(2)	600	第514図 D区第13号住居跡・出土遺物	647

第515図	D区第14号住居跡・出土遺物	648	第544図	D区第18号掘立柱建物跡	680
第516図	D区第15号住居跡・出土遺物	649	第545図	D区ピット列	680
第517図	D区第16号住居跡	650	第546図	D区土壌・溝跡配置図	681
第518図	D区第16・17号住居跡遺物分布図(1)	651	第547図	D区第1・2号溝跡・出土遺物	682
第519図	D区第16・17号住居跡遺物分布図(2)	652	第548図	D区土壌(1)	683
第520図	D区第16号住居跡出土遺物	653	第549図	D区土壌(2)	684
第521図	D区第17号住居跡	655	第550図	D区土壌出土遺物	685
第522図	D区第17号住居跡出土遺物	656	第551図	D区第1号特殊遺構	686
第523図	D区第18・19号住居跡・出土遺物	658	第552図	D区第ピット・グリッド出土遺物	687
第524図	D区第20号住居跡・出土遺物	659	第553図	縄文時代の遺物	689
第525図	D区第2号掘立柱建物跡・出土遺物	660	第554図	熊野遺跡Ⅰ期の土器(1)	691
第526図	D区第3号掘立柱建物跡・出土遺物	661	第555図	熊野遺跡Ⅰ期の土器(2)	693
第527図	D区第4号掘立柱建物跡・出土遺物	662	第556図	熊野遺跡Ⅱ期の土器(1)	695
第528図	D区第5号掘立柱建物跡・出土遺物	663	第557図	熊野遺跡Ⅱ期の土器(2)	698
第529図	D区第6号掘立柱建物跡・出土遺物	664	第558図	熊野遺跡Ⅱ期の土器(3)	699
第530図	D区第8号掘立柱建物跡	666	第559図	熊野遺跡Ⅲ期の土器(1)	700
第531図	D区第9号掘立柱建物跡	667	第560図	熊野遺跡Ⅲ期の土器(2)	701
第532図	D区第10号掘立柱建物跡	668	第561図	熊野遺跡Ⅳ期の土器	703
第533図	D区第11号掘立柱建物跡・出土遺物	669	第562図	熊野遺跡Ⅴ期の土器	704
第534図	D区第12号掘立柱建物跡・出土遺物	670	第563図	熊野遺跡Ⅵ期の土器(1)	706
第535図	D区第14号掘立柱建物跡	671	第564図	熊野遺跡Ⅵ期の土器(2)	707
第536図	D区第19号掘立柱建物跡	672	第555図	熊野遺跡Ⅶ期の土器	709
第537図	D区第1号掘立柱建物跡	673	第566図	参考資料1	711
第538図	D区第7号掘立柱建物跡	674	第567図	参考資料2	713
第539図	D区第13号掘立柱建物跡	675	第568図	参考資料3	715
第540図	D区第15号掘立柱建物跡(1)	676	第569図	A区遺構変換図(1)	716
第541図	D区第15号掘立柱建物跡(2)	677	第570図	A区遺構変換図(2)	717
第542図	D区第16号掘立柱建物跡(1)	678	第571図	A区遺構変換図(3)	718
第543図	D区第16号(2)・第17号掘立柱建物跡	679			

表 目 次

第1表	周辺の遺跡	7	第37表	A区第44・47・48号住居跡出土遺物観察表	111
第2表	熊野遺跡遺構新旧対照表	10	第38表	A区第49号住居跡出土遺物観察表	112
第3表	A区第1号住居跡出土遺物観察表	27	第39表	A区第51号住居跡出土遺物観察表	116
第4表	A区第2号住居跡出土遺物観察表	29	第40表	A区第52号住居跡出土遺物観察表	116
第5表	A区第3号住居跡出土遺物観察表	29	第41表	A区第53号住居跡出土遺物観察表	119
第6表	A区第4号住居跡出土遺物観察表	32	第42表	A区第54号住居跡出土遺物観察表	120
第7表	A区第5号住居跡出土遺物観察表	33	第43表	A区第56号住居跡出土遺物観察表	124
第8表	A区第6号住居跡出土遺物観察表	34	第44表	A区第57号住居跡出土遺物観察表	127
第9表	A区第7号住居跡出土遺物観察表	37	第45表	A区第58号住居跡出土遺物観察表	128
第10表	A区第8号住居跡出土遺物観察表	38	第46表	A区第59号住居跡出土遺物観察表	132
第11表	A区第9号住居跡出土遺物観察表	41	第47表	A区第60号住居跡出土遺物観察表	139
第12表	A区第10号住居跡出土遺物観察表	41	第48表	A区第61号住居跡出土遺物観察表	143
第13表	A区第11号住居跡出土遺物観察表	43	第49表	A区第62号住居跡出土遺物観察表	146
第14表	A区第12号住居跡出土遺物観察表	45	第50表	A区第63号住居跡出土遺物観察表	148
第15表	A区第13号住居跡出土遺物観察表	53	第51表	A区第64号住居跡出土遺物観察表	148
第16表	A区第15号住居跡出土遺物観察表	58	第52表	A区第65号住居跡出土遺物観察表	150
第17表	A区第16・17号住居跡出土遺物観察表	62	第53表	A区第66号住居跡出土遺物観察表	152
第18表	A区第20号住居跡出土遺物観察表	63	第54表	A区第70号住居跡出土遺物観察表	157
第19表	A区第22号住居跡出土遺物観察表	66	第55表	A区第71号住居跡出土遺物観察表	158
第20表	A区第23号住居跡出土遺物観察表	67	第56表	A区第72号住居跡出土遺物観察表	160
第21表	A区第24号住居跡出土遺物観察表	69	第57表	A区第73号住居跡出土遺物観察表	164
第22表	A区第28号住居跡出土遺物観察表	71	第58表	A区第74号住居跡出土遺物観察表	168
第23表	A区第31・32号住居跡出土遺物観察表	73	第59表	A区第75号住居跡出土遺物観察表	169
第24表	A区第34号住居跡出土遺物観察表	75	第60表	A区第77号住居跡出土遺物観察表	174
第25表	A区第35号住居跡出土遺物観察表	79	第61表	A区第82号住居跡出土遺物観察表	178
第26表	A区第36号住居跡出土遺物観察表	79	第62表	A区第83号住居跡出土遺物観察表	178
第27表	A区第39号住居跡出土遺物観察表	82	第63表	A区第84号住居跡出土遺物観察表	180
第28表	A区第40号住居跡出土遺物観察表	85	第64表	A区第85号住居跡出土遺物観察表	185
第29表	A区第41号住居跡出土遺物観察表	86	第65表	A区第86号住居跡出土遺物観察表	187
第30表	A区第42号住居跡出土遺物観察表	87	第66表	A区第87号住居跡出土遺物観察表	190
第31表	A区第43号住居跡出土遺物観察表	92	第67表	A区第89号住居跡出土遺物観察表	193
第32表	A区第44号住居跡出土遺物観察表	93	第68表	A区第90号住居跡出土遺物観察表	197
第33表	A区第45号住居跡出土遺物観察表	97	第69表	A区第91号住居跡出土遺物観察表	198
第34表	A区第46号住居跡出土遺物観察表	101	第70表	A区第93号住居跡出土遺物観察表	199
第35表	A区第47号住居跡出土遺物観察表	102	第71表	A区第94号住居跡出土遺物観察表	201
第36表	A区第48号住居跡出土遺物観察表	109	第72表	A区第95号住居跡出土遺物観察表	202

第73表	A区第96号住居跡出土遺物観察表	… 204	第111表	A区第35号掘立柱建物跡出土遺物観察表	275
第74表	A区第97号住居跡出土遺物観察表	… 205	第112表	A区第37号掘立柱建物跡出土遺物観察表	277
第75表	A区第98号住居跡出土遺物観察表	… 207	第113表	A区第39号掘立柱建物跡出土遺物観察表	277
第76表	A区第18号住居跡出土遺物観察表	… 208	第114表	A区第40号掘立柱建物跡出土遺物観察表	280
第77表	A区第26号住居跡出土遺物観察表	… 212	第115表	A区溝跡出土遺物観察表	… 315
第78表	A区第27号住居跡出土遺物観察表	… 213	第116表	A区土横出土遺物観察表	… 357
第79表	A区第29号住居跡出土遺物観察表	… 214	第117表	A区土横一覽表	… 367
第80表	A区第33号住居跡出土遺物観察表	… 216	第118表	A区第2・4号井戸跡出土遺物観察表	… 374
第81表	A区第38号住居跡出土遺物観察表	… 219	第119表	A区第1・2号道路跡出土遺物観察表	… 384
第82表	A区第50号住居跡出土遺物観察表	… 220	第120表	A区第2号特殊遺構出土遺物観察表	387
第83表	A区第67号住居跡出土遺物観察表	… 221	第121表	A区第3号特殊遺構出土遺物観察表	411
第84表	A区第69号住居跡出土遺物観察表	… 223	第122表	A区第4号特殊遺構出土遺物観察表	416
第85表	A区第76号住居跡出土遺物観察表	… 224	第123表	A区第5号特殊遺構出土遺物観察表	417
第86表	A区第78号住居跡出土遺物観察表	… 225	第124表	A区第6号特殊遺構出土遺物観察表	423
第87表	A区第1号掘立柱建物跡出土遺物観察表	226	第125表	A区第5・6号特殊遺構出土遺物観察表	424
第88表	A区第2号掘立柱建物跡出土遺物観察表	229	第126表	A区第7号特殊遺構出土遺物観察表	425
第89表	A区第5号掘立柱建物跡出土遺物観察表	233	第127表	A区ピット出土遺物観察表	… 426
第90表	A区第6号掘立柱建物跡出土遺物観察表	237	第128表	A区グリッド・表採出土遺物観察表	428
第91表	A区第7号掘立柱建物跡出土遺物観察表	237	第129表	C区第1号住居跡出土遺物観察表	… 434
第92表	A区第8号掘立柱建物跡出土遺物観察表	241	第130表	C区第2号住居跡出土遺物観察表	… 436
第93表	A区第9号掘立柱建物跡出土遺物観察表	241	第131表	C区第1・2号住居跡出土遺物観察表	… 437
第94表	A区第10号掘立柱建物跡出土遺物観察表	243	第132表	C区第3号住居跡出土遺物観察表	… 441
第95表	A区第11号掘立柱建物跡出土遺物観察表	246	第133表	C区第4号住居跡出土遺物観察表	… 443
第96表	A区第15号掘立柱建物跡出土遺物観察表	247	第134表	C区第5号住居跡出土遺物観察表	… 444
第97表	A区第16号掘立柱建物跡出土遺物観察表	252	第135表	C区第6号住居跡出土遺物観察表	… 449
第98表	A区第17号掘立柱建物跡出土遺物観察表	252	第136表	C区第7号住居跡出土遺物観察表	… 457
第99表	A区第19号掘立柱建物跡出土遺物観察表	254	第137表	C区第9・12号住居跡出土遺物観察表	… 462
第100表	A区第20号掘立柱建物跡出土遺物観察表	256	第138表	C区第10号住居跡出土遺物観察表	… 467
第101表	A区第21号掘立柱建物跡出土遺物観察表	256	第139表	C区第11号住居跡出土遺物観察表	… 469
第102表	A区第22号掘立柱建物跡出土遺物観察表	258	第140表	C区第14号住居跡出土遺物観察表	… 470
第103表	A区第23号掘立柱建物跡出土遺物観察表	259	第141表	C区第15号住居跡出土遺物観察表	… 473
第104表	A区第24号掘立柱建物跡出土遺物観察表	261	第142表	C区第16号住居跡出土遺物観察表	… 476
第105表	A区第26号掘立柱建物跡出土遺物観察表	265	第143表	C区第17号住居跡出土遺物観察表	… 482
第106表	A区第27号掘立柱建物跡出土遺物観察表	265	第144表	C区第18号住居跡出土遺物観察表	… 487
第107表	A区第30号掘立柱建物跡出土遺物観察表	267	第145表	C区第19号住居跡出土遺物観察表	… 489
第108表	A区第31号掘立柱建物跡出土遺物観察表	269	第146表	C区第20号住居跡出土遺物観察表	… 490
第109表	A区第32号掘立柱建物跡出土遺物観察表	270	第147表	C区第21号住居跡出土遺物観察表	… 499
第110表	A区第33号掘立柱建物跡出土遺物観察表	271	第148表	C区第21・26号住居跡出土遺物観察表	… 501

第149表	C区第22号住居跡出土遺物観察表	… 504	第176表	C区ビット・グリッド出土遺物観察表	… 612
第150表	C区第23号住居跡出土遺物観察表	… 509	第177表	D区第1号住居跡出土遺物観察表	… 614
第151表	C区第24・33号住居跡出土遺物観察表	… 510	第178表	D区第2号住居跡出土遺物観察表	… 616
第152表	C区第25号住居跡出土遺物観察表	… 518	第179表	D区第3号住居跡出土遺物観察表	… 622
第153表	C区第26号住居跡出土遺物観察表	… 520	第180表	D区第4号住居跡出土遺物観察表	… 623
第154表	C区第27号住居跡出土遺物観察表	… 521	第181表	D区第5号住居跡出土遺物観察表	… 626
第155表	C区第28号住居跡出土遺物観察表	… 523	第182表	D区第6号住居跡出土遺物観察表	… 629
第156表	C区第29号住居跡出土遺物観察表	… 524	第183表	D区第7号住居跡出土遺物観察表	… 631
第157表	C区第31号住居跡出土遺物観察表	… 526	第184表	D区第8号住居跡出土遺物観察表	… 637
第158表	C区第32号住居跡出土遺物観察表	… 527	第185表	D区第9号住居跡出土遺物観察表	… 641
第159表	C区第34号住居跡出土遺物観察表	… 531	第186表	D区第10号住居跡出土遺物観察表	… 643
第160表	C区第35号住居跡出土遺物観察表	… 532	第187表	D区第11・12号住居跡出土遺物観察表	… 645
第161表	C区第36号住居跡出土遺物観察表	… 538	第188表	D区第13号住居跡出土遺物観察表	… 646
第162表	C区第37号住居跡出土遺物観察表	… 539	第189表	D区第14号住居跡出土遺物観察表	… 648
第163表	C区第38号住居跡出土遺物観察表	… 544	第190表	D区第15号住居跡出土遺物観察表	… 649
第164表	C区第39号住居跡出土遺物観察表	… 545	第191表	D区第16号住居跡出土遺物観察表	… 654
第165表	C区第40号住居跡出土遺物観察表	… 545	第192表	D区第17号住居跡出土遺物観察表	… 657
第166表	C区第42号住居跡出土遺物観察表	… 546	第193表	D区第18・19号住居跡出土遺物観察表	… 658
第167表	C区第43号住居跡出土遺物観察表	… 549	第194表	D区第20号住居跡出土遺物観察表	… 659
第168表	C区第44・45号住居跡出土遺物観察表	… 553	第195表	D区第2号掘立住建物跡出土遺物観察表	… 660
第169表	C区第15号掘立住建物跡出土遺物観察表	… 570	第196表	D区第4号掘立住建物跡出土遺物観察表	… 662
第170表	C区第16号掘立住建物跡出土遺物観察表	… 572	第197表	D区第5号掘立住建物跡出土遺物観察表	… 663
第171表	C区溝跡出土遺物観察表	… 590	第198表	D区第1号溝跡出土遺物観察表	… 682
第172表	C区土壌一覧表	… 598	第199表	D区土壌一覧表	… 685
第173表	C区土壌出土遺物観察表	… 608	第200表	D区土壌一覧表	… 685
第174表	C区第1号特殊遺構出土遺物観察表	… 609	第201表	D区ビット・グリッド出土遺物観察表	… 687
第175表	C区第2号特殊遺構出土遺物観察表	… 611			

写真図版目次

口絵 1	熊野遺跡全景 (合成写真)	C区第21号住居跡出土遺物
口絵 2	熊野遺跡遠景 A区全景	口絵 6 C区第25号住居跡出土遺物 C区第32号住居跡出土遺物
口絵 3	A区中央部 C・D区全景	口絵 7 A区第2号特殊遺構内産土師器 C区第18号住居跡出土刻字紡錘車
口絵 4	A区第2号特殊遺構出土遺物 C区第6号住居跡出土遺物	熊野遺跡出土土門面硯集
口絵 5	C区第18号住居跡出土遺物	図版 1 A区全景 (東より) A区北東部全景 (北より)

- 図版 2 A区全景中央部（東より）
- 図版 3 A区中央部
A区中央部（南より）
- 図版 4 A区第1号住居跡
A区第1号住居跡カマド遺物出土状況
A区第1号住居跡カマド右脇遺物出土状況
A区第2号住居跡
A区第2号住居跡カマド
A区第2号住居跡内第1号土壌
A区第2号住居跡貯蔵穴
A区第3号住居跡
- 図版 5 A区第3号住居跡遺物出土状況
A区第3号住居跡カマド掘り方
A区第3号住居跡カマド遺物出土状況
A区第4号住居跡
A区第4号住居跡カマド
A区第5号住居跡
A区第6号住居跡
A区第6号住居跡遺物出土状況
- 図版 6 A区第7号住居跡
A区第7号住居跡遺物出土状況
A区第7号住居跡カマド
A区第8号住居跡
A区第8号住居跡遺物出土状況
A区第9号住居跡
A区第9号住居跡遺物出土状況
- 図版 7 A区第9号住居跡遺物出土状況
A区第10号住居跡
A区第10号住居跡遺物出土状況
A区第11号住居跡
A区第11号住居跡遺物出土状況
A区第11号住居跡カマド遺物出土状況
A区第12号住居跡
- 図版8 A区第12号住居跡遺物出土状況
A区第12号住居跡カマド
A区第13号住居跡
A区第13号住居跡遺物出土状況
A区第13号住居跡カマド掘り方
- 図版9 A区第13号住居跡貯蔵穴
A区第14号住居跡
A区第14号住居跡カマド
A区第15号住居跡
A区第15号住居跡貯蔵穴遺物出土状況
A区第17号住居跡遺物出土状況
A区第17号住居跡内第1号土壌
- 図版10 A区第17号住居跡貯蔵穴遺物出土状況
A区第18号住居跡
A区第20号住居跡
A区第20号住居跡カマド断面
A区第20号住居跡カマド遺物出土状況
A区第20号住居跡貯蔵穴遺物出土状況
A区第21号住居跡
A区第21号住居跡遺物出土状況
- 図版11 A区第21号住居跡遺物出土状況
A区第22号住居跡
A区第23号住居跡
A区第23号住居跡カマド遺物出土状況
A区第24号住居跡カマド遺物出土状況
A区第24号住居跡遺物出土状況
A区第24号住居跡遺物出土状況
A区第24号住居跡貯蔵穴
- 図版12 A区第25号住居跡
A区第26号住居跡
A区第26号住居跡遺物出土状況
A区第26号住居跡カマド
A区第27号住居跡
A区第27号住居跡遺物出土状況
A区第29・92号住居跡
A区第30号住居跡
- 図版13 A区第31・32号住居跡
A区第31・32号住居跡遺物出土状況
A区第31号住居跡カマド遺物出土状況
A区第33号住居跡
A区第33号住居跡遺物出土状況
A区第33号住居跡断面
A区第34号住居跡

	A区第35号住居跡		A区第53号住居跡遺物出土状況
図版14	A区第35号住居跡遺物出土状況		A区第54号住居跡
	A区第35号住居跡カマド		A区第54号住居跡カマド遺物出土状況
	A区第37号住居跡		A区第56号住居跡
	A区第37号住居跡馬歯出土状況		A区第56号住居跡遺物出土状況
	A区第38号住居跡		A区第56号住居跡カマド
	A区第38号住居跡確認状況		A区第57号住居跡
	A区第39号住居跡	図版20	A区第57号住居跡遺物出土状況
図版15	A区第39号住居跡遺物出土状況		A区第58号住居跡
	A区第39号住居跡貼壁確認状況		A区第58号住居跡カマド
	A区第39号住居跡1号カマド遺物出土状況		A区第59号住居跡
	A区第40・41号住居跡		A区第59号住居跡遺物出土状況
	A区第40号住居跡第2号土壌粘土布敷状況		A区第59号住居跡カマド
	A区第41号住居跡内第1号土壌確認状況		A区第59号住居跡カマド遺物出土状況
	A区第41号住居跡内Pit3遺物出土状況	図版21	A区第59号住居跡遺物出土状況
図版16	A区第41号住居跡遺物出土状況		A区第60号住居跡
	A区第42号住居跡		A区第60号住居跡遺物出土状況
	A区第43号住居跡		A区第61号住居跡
	A区第43号住居跡遺物出土状況		A区第61・62号住居跡
	A区第43号住居跡カマド遺物出土状況		A区第62号住居跡
	A区第44・47・48号住居跡		A区第62号住居跡貼壁確認状況
	A区第44号住居跡カマド遺物出土状況		A区第62号住居跡カマド遺物出土状況
図版17	A区第45号住居跡	図版22	A区第63号住居跡
	A区第45号住居跡遺物出土状況		A区第63号住居跡遺物出土状況
	A区第46号住居跡		A区第64号住居跡カマド掘り方
	A区第46号住居跡遺物出土状況		A区第65号住居跡
	A区第47号住居跡遺物出土状況		A区第65号住居跡遺物出土状況
	A区第47号住居跡カマド遺物出土状況		A区第66号住居跡
	A区第48号住居跡		A区第66号住居跡カマド遺物出土状況
	A区第48号住居跡カマド遺物出土状況		A区第67・68住居跡
図版18	A区第49号住居跡	図版23	A区第69号住居跡
	A区第50号住居跡		A区第69号住居跡断面
	A区第51号住居跡		A区第69号住居跡Pit2断面
	A区第51号住居跡カマド遺物出土状況		A区第70号住居跡
	A区第52号住居跡		A区第70号住居跡遺物出土状況
	A区第52号住居跡遺物出土状況		A区第70号住居跡カマド遺物出土状況
	A区第52号住居跡カマド		A区第71号住居跡
図版19	A区第53号住居跡	図版24	A区第72号住居跡

	A区第73号住居跡遺物出土状況		A区第94号住居跡掘り方
	A区第73号住居跡カマド遺物出土状況		A区第96号住居跡
	A区第73号住居跡カマド袖遺物出土状況	図版30	A区第96号住居跡カマド遺物出土状況
	A区第74号住居跡遺物出土状況		A区第96号住居跡遺物出土状況
	A区第74号住居跡カマド遺物出土状況		A区第97号住居跡
	A区第75号住居跡		A区第97号住居跡断面
図版25	A区第75号住居跡カマド遺物出土状況		A区第97号住居跡カマド遺物出土状況
	A区第75号住居跡遺物出土状況		A区第98号住居跡
	A区第76号住居跡		A区第98号住居跡遺物出土状況
	A区第77号住居跡	図版31	A区第98号住居跡カマド
	A区第77号住居跡遺物出土状況		A区第98号住居跡カマド遺物出土状況
	A区第77号住居跡内第1号土壇断面		A区第31・32・79・82・93～95号住居跡
図版26	A区第78号住居跡		A区第1号掘立柱建物跡
	A区第80号住居跡		A区第2号掘立柱建物跡
	A区第81号住居跡断面		A区第3号掘立柱建物跡
	A区第82号住居跡		A区第5号掘立柱建物跡
	A区第82号住居跡遺物出土状況		A区第6号掘立柱建物跡
図版27	A区第82号住居跡遺物出土状況	図版32	A区第6号掘立柱建物跡Pit16
	A区第83号住居跡		A区第6・7号掘立柱建物跡
	A区第84・85号住居跡		A区第7号掘立柱建物跡Pit9断面
	A区第84・85号住居跡遺物出土状況		A区第9・10号掘立柱建物跡
	A区第84号住居跡遺物出土状況		A区第9号掘立柱建物跡Pit1遺物出土状況
	A区第84号住居跡カマド遺物出土状況		A区第11号掘立柱建物跡
	A区第85号住居跡遺物出土状況		A区第12号掘立柱建物跡
	A区第86号住居跡		A区第14号掘立柱建物跡
図版28	A区第86号住居跡断面	図版33	A区第15号掘立柱建物跡Pit11断面
	A区第86号住居跡遺物出土状況		A区第16号掘立柱建物跡
	A区第87号住居跡		A区第16・17号掘立柱建物跡
	A区第87号住居跡遺物出土状況		A区第17号掘立柱建物跡
	A区第87号住居跡カマド遺物出土状況		A区第18号掘立柱建物跡
	A区第89号住居跡		A区第18号掘立柱建物跡内方形ピット
	A区第89号住居跡遺物出土状況		A区第19号掘立柱建物跡Pit2
図版29	A区第89号住居跡遺物出土状況	図版34	A区第20～24号掘立柱建物跡
	A区第89号住居跡カマド遺物出土状況		A区第20号掘立柱建物跡
	A区第90号住居跡		A区第21・22号掘立柱建物跡
	A区第90号住居跡遺物出土状況		A区第23・24号掘立柱建物跡
	A区第90号住居跡カマド		A区第23号掘立柱建物跡Pit6遺物出土状況
	A区第91号住居跡		A区第23号掘立柱建物跡Pit7遺物出土状況

	A区第26号掘立柱建物跡		A区第117号土壌
	A区第27号掘立柱建物跡		A区第128号土壌
	A区第28号掘立柱建物跡		A区第160号土壌・第18号溝跡
図版35	A区第29号掘立柱建物跡		A区第173号土壌
	A区第30号掘立柱建物跡	図版40	A区第182号土壌
	A区第31号掘立柱建物跡		A区第183号土壌
	A区第32号掘立柱建物跡		A区第183号土壌遺物出土状況
	A区第33号掘立柱建物跡		A区第198号土壌断面
	A区第34号掘立柱建物跡		A区第1号特殊遺構
	A区第35号掘立柱建物跡		A区第1号特殊遺構断面
	A区第36号掘立柱建物跡		A区第1号特殊遺構内ピット
図版36	A区第39号掘立柱建物跡		A区第2号特殊遺構
	A区第40号掘立柱建物跡	図版41	A区第2号特殊遺構遺物出土状況
	A区第43号掘立柱建物跡		A区第2号特殊遺構遺物出土状況
	A区第43号掘立柱建物跡Pit3断面		A区第2号特殊遺構断面
	A区第45号掘立柱建物跡		A区第4号特殊遺構
	A区第47号掘立柱建物跡		A区第5・6号特殊遺構
	A区第50号掘立柱建物跡		A区第7号特殊遺構遺物出土状況
	A区第11号溝跡南西部	図版42	A区第8号特殊遺構断面
図版37	A区第11号溝跡断面		A区第8号特殊遺構遺物出土状況
	A区第26号溝跡		A区39-17G Pit6
	A区第26号溝跡獣骨出土状況		A区43-09G Pit1
	A区第30・34号溝跡		A区第1号道路跡
	A区第1号井戸跡		A区第1号道路跡東部
	A区第3号井戸跡		A区第1号道路跡全景
	A区第4号井戸跡	図版43	A区第1号道路跡硬化面
図版38	A区第1・10号土壌		A区第1号道路跡東部灰色砂質土分布状況
	A区第1号土壌		A区第1号道路跡遺物出土状況
	A区第10号土壌		A区第1号道路跡断面
	A区第15号土壌		A区第1号道路跡波板状凹凸面
	A区第19号土壌断面		A区第1号道路跡硬化面確認状況
	A区第27号土壌断面		A区第2号道路跡
	A区第28号土壌		A区第2号道路跡硬化ピット
	A区第35号土壌	図版44	A区第1号住居跡出土遺物
図版39	A区第35号土壌遺物出土状況		A区第2号住居跡出土遺物
	A区第36号土壌		A区第3号住居跡出土遺物
	A区第37号土壌		A区第5号住居跡出土遺物
	A区第38号土壌		A区第6号住居跡出土遺物

- A区第7号住居跡出土遺物
- 図版45 A区第7号住居跡出土遺物
- 図版46 A区第11号住居跡出土遺物
A区第12号住居跡出土遺物
- 図版47 A区第12号住居跡出土遺物
- 図版48 A区第12号住居跡出土遺物
A区第13号住居跡出土遺物
- 図版49 A区第13号住居跡出土遺物
A区第14号住居跡出土遺物
A区第17号住居跡出土遺物
- 図版50 A区第17号住居跡出土遺物
A区第20号住居跡出土遺物
- 図版51 A区第17号住居跡出土遺物
A区第22号住居跡出土遺物
A区第24号住居跡出土遺物
- 図版52 A区第31号住居跡出土遺物
A区第31・32号住居跡出土遺物
A区第35号住居跡出土遺物
A区第36号住居跡出土遺物
- 図版53 A区第39号住居跡出土遺物
A区第41号住居跡出土遺物
- 図版54 A区第39号住居跡出土遺物
A区第40号住居跡出土遺物
A区第41号住居跡出土遺物
A区第42号住居跡出土遺物
A区第43号住居跡出土遺物
- 図版55 A区第40号住居跡出土遺物
A区第43号住居跡出土遺物
- 図版56 A区第43号住居跡出土遺物
A区第44号住居跡出土遺物
A区第45号住居跡出土遺物
A区第46号住居跡出土遺物
A区第47号住居跡出土遺物
- 図版57 A区第46号住居跡出土遺物
A区第47号住居跡出土遺物
A区第51号住居跡出土遺物
- 図版58 A区第46号住居跡出土遺物
A区第47号住居跡出土遺物
- A区第51号住居跡出土遺物
- A区第52号住居跡出土遺物
- 図版59 A区第47号住居跡出土遺物
A区第52号住居跡出土遺物
- 図版60 A区第53号住居跡出土遺物
A区第54号住居跡出土遺物
A区第56号住居跡出土遺物
A区第57号住居跡出土遺物
- 図版61 A区第57号住居跡出土遺物
A区第58号住居跡出土遺物
A区第59号住居跡出土遺物
- 図版62 A区第59号住居跡出土遺物
A区第60号住居跡出土遺物
A区第60号住居跡出土遺物
- 図版63 A区第60号住居跡出土遺物
A区第61号住居跡出土遺物
- 図版64 A区第61号住居跡出土遺物
A区第62号住居跡出土遺物
A区第63号住居跡出土遺物
A区第65号住居跡出土遺物
- 図版65 A区第70号住居跡出土遺物
A区第72号住居跡出土遺物
A区第73号住居跡出土遺物
- 図版66 A区第74号住居跡出土遺物
A区第75号住居跡出土遺物
A区第77号住居跡出土遺物
- 図版67 A区第82号住居跡出土遺物
- 図版68 A区第82号住居跡出土遺物
A区第85号住居跡出土遺物
A区第86号住居跡出土遺物
A区第87号住居跡出土遺物
- 図版69 A区第89号住居跡出土遺物
A区第90号住居跡出土遺物
A区第94号住居跡出土遺物
- 図版70 A区第89号住居跡出土遺物
A区第90号住居跡出土遺物
A区第96号住居跡出土遺物
A区第98号住居跡出土遺物

- A区第16号掘立柱建物跡出土遺物
 図版71 A区第9号掘立柱建物跡出土遺物
 A区第19号掘立柱建物跡出土遺物
 A区第23号掘立柱建物跡出土遺物
 A区第11号溝跡出土遺物
 A区第118号土壌出土遺物
 図版72 A区第130号土壌出土遺物
 A区第142号土壌出土遺物
 A区第183号土壌出土遺物
 A区第2号特殊遺構出土遺物
 図版73 A区第2号特殊遺構出土遺物
 図版74 A区第2号特殊遺構出土遺物
 図版75 A区第2号特殊遺構出土遺物
 図版76 A区第2号特殊遺構出土遺物
 図版77 A区第2号特殊遺構出土遺物
 図版78 A区第2号特殊遺構出土遺物
 図版79 A区第2号特殊遺構出土遺物
 図版80 A区第2号特殊遺構出土遺物
 図版81 A区第2号特殊遺構出土遺物
 図版82 A区第2号特殊遺構出土遺物
 図版83 A区第2号特殊遺構出土遺物
 図版84 A区第2号特殊遺構出土遺物
 図版85 A区第2号特殊遺構出土遺物
 A区第3号特殊遺構出土遺物
 A区第4号特殊遺構出土遺物
 図版86 A区第4号特殊遺構出土遺物
 A区第5号特殊遺構出土遺物
 A区第6号特殊遺構出土遺物
 図版87 A区第6号特殊遺構出土遺物
 A区第7号住居跡出土遺物
 A区第9号住居跡出土遺物
 A区第11号住居跡出土遺物
 A区第12号住居跡出土遺物
 図版88 A区第12号住居跡出土遺物
 A区第15号住居跡出土遺物
 A区第17号住居跡出土遺物
 A区第26号住居跡出土遺物
 A区第31・32号住居跡出土遺物
- 図版89 A区第35号住居跡出土遺物
 A区第39号住居跡出土遺物
 A区第43号住居跡出土遺物
 A区第44号住居跡出土遺物
 図版90 A区第45号住居跡出土遺物
 A区第46号住居跡出土遺物
 A区第51号住居跡出土遺物
 A区第59号住居跡出土遺物
 A区第60号住居跡出土遺物
 図版91 A区第60号住居跡出土遺物
 A区第61号住居跡出土遺物
 A区第62号住居跡出土遺物
 A区第73号住居跡出土遺物
 図版92 A区第74号住居跡出土遺物
 A区第75号住居跡出土遺物
 A区第82号住居跡出土遺物
 図版93 A区第82号住居跡出土遺物
 A区第84号住居跡出土遺物
 A区第85号住居跡出土遺物
 図版94 A区第85号住居跡出土遺物
 A区第89号住居跡出土遺物
 A区第90号住居跡出土遺物
 図版95 A区第98号住居跡出土遺物
 A区第4号井戸跡出土遺物
 A区第51号土壌出土遺物
 A区第183号土壌出土遺物
 A区第2号特殊遺構出土遺物
 図版96 A区第2号特殊遺構出土遺物
 A区第8号特殊遺構出土遺物
 A区ピット出土遺物
 図版97 A区第3号住居跡出土遺物
 A区第24号住居跡出土遺物
 A区第47号住居跡出土遺物
 図版98 A区第48号住居跡出土遺物
 A区第57号住居跡出土遺物
 A区第60号住居跡出土遺物
 A区第73号住居跡出土遺物
 図版99 A区第73号住居跡出土遺物

- A区第84号住居跡出土遺物
- A区第89号住居跡出土遺物
- 図版100 A区第96号住居跡出土遺物
A区第35号土壌出土遺物
- 図版101 A区第35号住居跡出土遺物
A区第43号住居跡出土遺物
A区第45号住居跡出土遺物
A区第49号住居跡出土遺物
A区第61号住居跡出土遺物
A区第77号住居跡出土遺物
A区第95号住居跡出土遺物
A区第22号掘立柱建物跡出土遺物
A区第4号井戸跡出土遺物
A区第2号特殊遺構出土遺物
A区第4号特殊遺構出土遺物
- 図版102 A区第45号住居跡出土遺物
A区第46号住居跡出土遺物
A区第60号住居跡出土遺物
A区第85号住居跡出土遺物
A区46-11G出土遺物
- 図版103 A区第7号住居跡出土遺物
A区第8号住居跡出土遺物
A区第31・32号住居跡出土遺物
A区第43号住居跡出土遺物
A区第67号住居跡出土遺物
A区第74号住居跡出土遺物
A区第4号特殊遺構出土遺物
A区第9号掘立柱建物跡出土遺物
- 図版104 A区第39号住居跡出土遺物
A区第44・47・48号住居跡出土遺物
A区第47・48号住居跡出土遺物
A区第50号住居跡出土遺物
A区第51号住居跡出土遺物
A区第56号住居跡出土遺物
A区第57号住居跡出土遺物
- 図版105 A区第60号住居跡出土遺物
A区第8号掘立柱建物跡出土遺物
A区第2号特殊遺構出土遺物
- A区第5号特殊遺構出土遺物
- 図版106 C区遠景(東より)
C区・D区全景(南より)
- 図版107 C区西半全景(北より)
C区中央部全景
- 図版108 C区東部全景
C区西部全景
- 図版109 C区第7号溝跡コーナー部
C区第7号溝跡全景(南より)
- 図版110 C区全景(東より)
C区全景(北東より)
- 図版111 C区全景(中央より西)
C区全景(西より)
- 図版112 C区第1・2号住居跡
C区第1・2号住居跡遺物出土状況
C区第2号住居跡断面
C区第2号住居跡カマド断面
C区第3号住居跡
C区第3号住居跡遺物出土状況
C区第3号住居跡カマド
C区第3号住居跡カマド断面
- 図版113 C区第4号住居跡
C区第4号住居跡遺物出土状況
C区第4号住居跡カマド遺物出土状況
C区第5号住居跡
C区第5号住居跡遺物出土状況
C区第5号住居跡カマド遺物出土状況
C区第5号住居跡炉跡断面
- 図版114 C区第6号住居跡
C区第6号住居跡遺物出土状況
C区第6号住居跡カマド
C区第7号住居跡遺物出土状況
- 図版115 C区第7号住居跡カマド
C区第7号住居跡カマド遺物出土状況
C区第8号住居跡
C区第9号住居跡
C区第9号住居跡・遺物出土状況
C区第9号住居跡カマド遺物出土状況

	C区第10号住居跡		C区第22号住居跡遺物出土状況
	C区第10号住居跡遺物出土状況	図版122	C区第22号住居跡遺物出土状況
図版116	C区第10号住居跡遺物出土状況		C区第23号住居跡遺物出土状況
	C区第10号住居跡Pit6遺物出土状況		C区第23号住居跡カマド遺物出土状況
	C区第10号住居跡カマド		C区第24・33号住居跡
	C区第10号住居跡貯蔵穴遺物出土状況		C区第25号住居跡
	C区第10号住居跡第1号土壌		C区第25号住居跡遺物出土状況
	C区第11号住居跡	図版123	C区第25号住居跡遺物出土状況
	C区第12号住居跡		C区第25号住居跡カマド遺物出土状況
図版117	C区第13号住居跡		C区第26号住居跡
	C区第14号住居跡遺物出土状況		C区第26号住居跡遺物出土状況
	C区第15号住居跡		C区第26号住居跡カマド遺物出土状況
	C区第15号住居跡遺物出土状況	図版124	C区第27号住居跡
	C区第15号住居跡カマド		C区第28号住居跡遺物出土状況
	C区第15号住居跡カマド断面		C区第29・41号住居跡
	C区第16・18・20号住居跡		C区第30号住居跡
図版118	C区第16号住居跡遺物出土状況		C区第31号住居跡
	C区第17号住居跡遺物出土状況		C区第31号住居跡カマド
	C区第17号住居跡断面		C区第32号住居跡
図版119	C区第17号住居跡断面	図版125	C区第32号住居跡遺物出土状況
	C区第17号住居跡カマド遺物出土状況		C区第33号住居跡
	C区第18号住居跡		C区第34号住居跡
	C区第18・20号住居跡遺物出土状況		C区第34号住居跡遺物出土状況
	C区第18号住居跡紡錘車出土状況		C区第35号住居跡
	C区第18号住居跡遺物出土状況		C区第36号住居跡遺物出土状況
	C区第18号住居跡カマド遺物出土状況	図版126	C区第36号住居跡カマド遺物出土状況
	C区第19号住居跡		C区第36号住居跡貯蔵穴遺物出土状況
図版120	C区第19号住居跡遺物出土状況		C区第37号住居跡
	C区第20号住居跡		C区第37号住居跡遺物出土状況
	C区第20号住居跡遺物出土状況	図版127	C区第37号住居跡遺物出土状況
	C区第20号住居跡カマド		C区第37号住居跡カマド遺物出土状況
	C区第20号住居跡カマド遺物出土状況		C区第37号住居跡カマド袖内紡錘車出土状況
	C区第21号住居跡		C区第38号住居跡
	C区第21号住居跡遺物出土状況		C区第38号住居跡カマド遺物出土状況
図版121	C区第21号住居跡遺物出土状況		C区第39号住居跡
	C区第21号住居跡カマド貼壁確認状況		C区第40号住居跡
	C区第21号住居跡カマド遺物出土状況	図版128	C区第42号住居跡
	C区第22号住居跡		C区第42号住居跡遺物出土状況

- C区第42号住居跡カマド
 C区第43号住居跡
 C区第43号住居跡遺物出土状況
 C区第43号住居跡カマド
 C区第44・45号住居跡
 図版129 C区第44・45号住居跡断面
 C区第45号住居跡遺物出土状況
 C区第1～5号掘立柱建物跡
 C区第1号掘立柱建物跡
 C区第2号掘立柱建物跡
 C区第3・4号掘立柱建物跡
 図版130 C区第3号掘立柱建物跡
 C区第4号掘立柱建物跡
 C区第5号掘立柱建物跡
 C区第6号掘立柱建物跡
 C区第6～9・14・23号掘立柱建物跡
 C区第8号掘立柱建物跡
 図版131 C区第9号掘立柱建物跡
 C区第11・12号掘立柱建物跡
 C区第11号掘立柱建物跡
 C区第12号掘立柱建物跡
 C区第12号掘立柱建物跡連結溝確認状況
 C区第13号掘立柱建物跡
 C区第14号掘立柱建物跡
 C区第14号掘立柱建物跡Pit7断面
 図版132 C区第15号掘立柱建物跡
 C区第15号掘立柱建物跡Pit3断面
 C区第13～16・23号掘立柱建物跡
 C区第17号掘立柱建物跡
 C区第18号掘立柱建物跡
 C区第19号掘立柱建物跡
 C区第20号掘立柱建物跡
 図版133 C区第20・21・22号掘立柱建物跡
 C区第1号溝跡
 C区第5号溝跡
 C区第5号溝跡礫出土状況
 C区第5号溝跡遺物出土状況
 C区第7～9号溝跡
- 図版134 C区第7～9号溝跡
 C区第7号溝跡断面
 C区第7号溝跡(南溝)
 C区第7号溝跡橋脚
 C区第11号土壌
 C区第13号土壌
 C区第14号土壌断面・第5号溝跡
 図版135 C区第59号土壌粘土換出状況
 C区第59号土壌断面
 C区第62号土壌断面
 C区第1号土壌基
 C区第1号特殊遺構
 C区第2号特殊遺構
 C区第2号特殊遺構断面
 図版136 C区第2号住居跡出土遺物
 C区第3号住居跡出土遺物
 C区第4号住居跡出土遺物
 図版137 C区第3号住居跡出土遺物
 C区第5号住居跡出土遺物
 図版138 C区第3号住居跡出土遺物
 C区第4号住居跡出土遺物
 C区第5号住居跡出土遺物
 C区第6号住居跡出土遺物
 図版139 C区第5号住居跡出土遺物
 C区第6号住居跡出土遺物
 図版140 C区第5号住居跡出土遺物
 C区第6号住居跡出土遺物
 図版141 C区第6号住居跡出土遺物
 C区第7号住居跡出土遺物
 C区第9号住居跡出土遺物
 図版142 C区第9号住居跡出土遺物
 C区第10号住居跡出土遺物
 図版143 C区第10号住居跡出土遺物
 図版144 C区第14号住居跡出土遺物
 C区第15号住居跡出土遺物
 C区第16号住居跡出土遺物
 図版145 C区第16号住居跡出土遺物
 C区第17号住居跡出土遺物

C区第18号住居跡出土遺物
C区第21号住居跡出土遺物
図版146 C区第19号住居跡出土遺物
C区第21号住居跡出土遺物
図版147 C区第21号住居跡出土遺物
C区第22号住居跡出土遺物
図版148 C区第21号住居跡出土遺物
C区第22号住居跡出土遺物
図版149 C区第22号住居跡出土遺物
C区第23号住居跡出土遺物
図版150 C区第23号住居跡出土遺物
C区第24号住居跡出土遺物
C区第25号住居跡出土遺物
図版151 C区第25号住居跡出土遺物
C区第26号住居跡出土遺物
図版152 C区第27号住居跡出土遺物
C区第28号住居跡出土遺物
C区第32号住居跡出土遺物
C区第35号住居跡出土遺物
C区第36号住居跡出土遺物
図版153 C区第36号住居跡出土遺物
C区第37号住居跡出土遺物
C区第38号住居跡出土遺物
C区第39号住居跡出土遺物
C区第42号住居跡出土遺物
C区第43号住居跡出土遺物
図版154 C区第15号掘立柱建物跡出土遺物
C区第7号溝跡出土遺物
C区第37号土壇出土遺物
C区第47号土壇出土遺物
C区第57号土壇出土遺物
C区第2号特殊遺構出土遺物
C区ビット・グリッド出土遺物
図版155 C区第9号住居跡出土遺物
C区第10号住居跡出土遺物
C区第21・26号住居跡出土遺物
C区第7号溝跡出土遺物
C区第25号住居跡出土遺物

図版156 C区第5号住居跡出土遺物
C区第6号住居跡出土遺物
図版157 C区第6号住居跡出土遺物
C区第7号住居跡出土遺物
C区第16号住居跡出土遺物
C区第17号住居跡出土遺物
C区第18号住居跡出土遺物
図版158 C区第18号住居跡出土遺物
C区第21号住居跡出土遺物
C区第23号住居跡出土遺物
C区第25号住居跡出土遺物
図版159 C区第25号住居跡出土遺物
C区第36号住居跡出土遺物
図版160 C区第37号住居跡出土遺物
C区第43号住居跡出土遺物
図版161 C区第17号住居跡出土遺物
C区第18号住居跡出土遺物
C区第43号住居跡出土遺物
C区第45号住居跡出土遺物
図版162 C区第18号住居跡出土遺物
C区第20号住居跡出土遺物
C区第25号住居跡出土遺物
図版163 C区第25号住居跡出土遺物
図版164 C区第36号住居跡出土遺物
図版165 C区第37号住居跡出土遺物
C区第38号住居跡出土遺物
C区第5号溝跡出土遺物
C区第7号溝跡出土遺物
図版166 C区第7号溝跡出土遺物
C区第6号住居跡出土遺物
C区第18号住居跡出土遺物
C区第21号住居跡出土遺物
C区第26号住居跡出土遺物
C区第37号住居跡出土遺物
図版167 C区第3号住居跡出土遺物
C区第18号住居跡出土遺物
C区第22号住居跡出土遺物
C区第23号住居跡出土遺物

	C区第26住居跡出土遺物		D区第15号住居跡遺物出土状況
図版168	D区全景（北より）		D区第16号住居跡遺物出土状況
	D区全景（東より）		D区第16号住居跡カマド遺物出土状況
図版169	D区全景（中央部）		D区第16・17号住居跡
	D区全景（西部）		D区第16・17号住居跡遺物出土状況
図版170	D区全景（東より）	図版178	D区第16・17号住居跡遺物出土状況
	D区全景（北より）		D区第17号住居跡
図版171	D区全景（北より）		D区第17号住居跡遺物出土状況
	D区全景（東より）		D区第17号住居跡カマド遺物出土状況
図版172	D区第1号住居跡	図版179	D区第17号住居跡カマド遺物出土状況
	D区第1号住居跡遺物出土状況		D区第17号住居跡内第1号土壌
	D区第2号住居跡遺物出土状況		D区第18号住居跡
	D区第3号住居跡		D区第19号住居跡遺物出土状況
	D区第3号住居跡遺物出土状況		D区第20号住居跡遺物出土状況
	D区第4・5・6号住居跡	図版180	D区第1号掘立柱建物跡
	D区第4・5・6号住居跡遺物出土状況		D区第2号掘立柱建物跡
図版173	D区第4・5・6号住居跡遺物出土状況		D区第3号掘立柱建物跡
	D区第5号住居跡カマド遺物出土状況		D区第4号掘立柱建物跡
	D区第5号住居跡内第1号土壌		D区第4号掘立柱建物跡Pit4断面
	D区第6号住居跡		D区第5号掘立柱建物跡
	D区第6号住居跡遺物出土状況		D区第5号掘立柱建物跡Pit2遺物出土状況
	D区第7号住居跡カマド遺物出土状況		D区第6号掘立柱建物跡
図版174	D区第8号住居跡	図版181	D区第7号掘立柱建物跡
	D区第8号住居跡遺物出土状況		D区第8号掘立柱建物跡
	D区第8号住居跡1号カマド遺物出土状況		D区第9号掘立柱建物跡Pit5・Pit6断面
	D区第8号住居跡2号カマド		D区第9号掘立柱建物跡
	D区第8号住居跡2号カマド遺物出土状況		D区第9号掘立柱建物跡Pit5・Pit6
図版175	D区第8号住居跡2号カマド遺物出土状況		D区第10号掘立柱建物跡
	D区第9号住居跡		D区第11号掘立柱建物跡
	D区第9号住居跡カマド遺物出土状況		D区第12号掘立柱建物跡
	D区第10号住居跡遺物出土状況	図版182	D区第13号掘立柱建物跡
図版176	D区第11号住居跡		D区第5号土壌
	D区第11号住居跡遺物出土状況		D区第12号土壌断面
	D区第12号住居跡遺物出土状況		D区第12号土壌
	D区第13号住居跡遺物出土状況		D区32-14G Pit1
	D区第13号住居跡カマド		D区全景（北より）
図版177	D区第14号住居跡		D区全景（東より）
	D区第15号住居跡		D区全景（南より）

- 図版183 D区第1号住居跡出土遺物
 D区第2号住居跡出土遺物
 D区第3号住居跡出土遺物
 図版184 D区第7号住居跡出土遺物
 D区第8号住居跡出土遺物
 D区第9号住居跡出土遺物
 図版185 D区第10号住居跡出土遺物
 D区第13号住居跡出土遺物
 D区第16号住居跡出土遺物
 D区第17号住居跡出土遺物
 図版186 D区第17号住居跡出土遺物
 D区第20号住居跡出土遺物
 図版187 D区第3号住居跡出土遺物
 D区第17号住居跡出土遺物
 D区第20号住居跡出土遺物
 D区第4号掘立柱建物跡出土遺物
 D区第5号掘立柱建物跡出土遺物
 図版188 D区第3号住居跡出土遺物
 D区第7号住居跡出土遺物
 D区第8号住居跡出土遺物
 D区第13号住居跡出土遺物
 図版189 D区第3号住居跡出土遺物
 D区第11・12号住居跡出土遺物
 D区第19号住居跡出土遺物
 縄文時代の遺物
 図版190 異形土製品(陶棺)
 須恵器甕(1)
 図版191 須恵器甕(2)外面
 須恵器甕(2)内面
 図版192 須恵器甕(3)外面
 須恵器甕(3)内面
 図版193 須恵器甕(4)外面
 須恵器甕(4)内面
 図版194 須恵器甕(5)外面
 須恵器甕(5)内面
 図版195 須恵器甕(6)外面
 須恵器甕(6)内面
 図版196 円面硯
 灰釉陶器(1)
 図版197 灰釉陶器(2)外面
 灰釉陶器(2)内面
 図版198 甕形土製品
 古銭
 図版199 陶磁器 外面
 陶磁器 内面
 図版200 片口鉢・播鉢(1)外面
 片口鉢・播鉢(1)内面
 図版201 火舎外面
 火舎内面
 図版202 常滑甕
 図版203 片口鉢(2)
 石製品(C区SD5・7)
 図版204 平瓦(1)凸面
 平瓦(1)凹面
 図版205 平瓦(2)凸面
 平瓦(2)凹面
 図版206 青銅製品
 鉄製品(1)
 図版207 鉄製品(2)
 鉄製品(3)
 図版208 鉄製品(4)
 鉄製品(5)
 図版209 砥石(1)
 砥石(2)
 図版210 土錘(A区SJ46)
 土錘(C区SJ21・22・23)
 図版211 縄文土器(1)
 縄文土器(2)

I 発掘調査の概要

1. 調査に至るまでの経過

埼玉県は、「環境優先・生活重視」、「埼玉の新しいくづくり」を基本理念として、豊かな彩の国づくりを推進するため、種々の施策を講じている。

住環境の問題では、快適で潤いのある生活空間の形成を目的として、質の高い住まいづくりと住環境の整備を推進してきた。

県教育局生涯学習部文化財保護課では、こうした開発事業と文化財の保護について、関係部局と事前協議を重ねてきたところである。

埼玉県住宅供給公社が岡部町大字岡に建設予定の岡中央団地事業について、住宅供給公社理事長より埋蔵文化財の所在について照会があった。それに対して県教育委員会は、予定地には熊野遺跡が所在し、事業計画上やむを得ず現状変更する場合は、事前に文化財保護法第57条の3の規定に基づき、文化庁長官あての発掘通知を提出し、記録保存のための発掘調査を実施するよう回答した。

その後、県住宅供給公社と文化財保護課との間で

取扱いについて協議を重ねたが、現状保存が困難であり、記録保存の措置を講ずることになった。発掘調査には財団法人埼玉県埋蔵文化財調査事業団があたりこととなった。

発掘調査の実施機関である財団法人埼玉県埋蔵文化財調査事業団と、県住宅供給公社・文化財保護課の三者で工事日程、調査計画・調査期間などについて協議し、平成6年度と7年度の2か年にわたって調査を行うことになった。

平成6年度は平成6年6月1日～平成7年3月31日まで、平成7年度は平成7年4月1日～平成8年2月29日までの期間、発掘調査を実施した。

発掘調査に係わる通知は以下のとおりである。

(平成6年度)

平成6年6月24日付け教文第2-34号

(平成7年度)

平成7年5月1日付け教文第2-28号

(文化財保護課)

2. 発掘調査と報告書作成の経過

発掘調査

岡部町岡中央団地建設事業に伴う熊野遺跡の発掘調査は、平成6年6月1日～平成7年8月31日、平成7年10月1日～平成8年2月29日まで実施した。調査区は大きく3地点に分かれるため、南からA・D・C区と呼称した。なお、B区は隣接して調査された県道針ヶ谷・岡線の調査区を示す。

調査はA・C・D区の順に行った。まず、平成6年6月、A区南端から調査を開始した。発掘器材の搬入、囲柵設置後重機による表土掘削を行い、順次遺構確認作業を行った。遺構確認終了後、基準点測量と10m方眼の杭打設作業を実施した。

遺構確認の結果、多数の竪穴住居跡、掘立柱建物跡、土壇、溝などが検出された。特に中央部では多数の住居跡と掘立柱建物跡が複雑に重複している状況が確認された。

また、調査区北域に古代の道路跡が検出されたことは特記される。当初、井戸跡と思われた遺構は底面が一定せず、井戸とは異なる性格と思われ、多数の遺物が投棄された状態で出土した。平成7年3月まで、遺構調査と遺構埋没状況断面図の作成、遺物出土状況の撮影・実測、遺物取り上げ、遺構完掘状況の撮影、遺構平面図の作成、航空写真撮影を実施した。

平成7年度はA区の北半と道路を挟んで隣接するC・D区の調査を実施した。C区の調査を先行し、

平行しつつD区の調査に入った。C区では古代の遺構が密集して検出されたほか、中世の館跡を構成する大規模な堀の一部が検出された。A区と同様の作業工程を経て、平成8年2月調査区の全景撮影と航空写真撮影、排土の埋戻しを実施してすべての調査を終了した。

整理・報告書の作成

熊野遺跡の整理・報告書の作成事業は、平成10年6月1日～平成11年3月31日、平成13年4月1日～平成14年3月31日まで行った。

平成10年度は6月から出土遺物の水洗・註記、接合・復元作業、遺構図及び写真記録等図面類の整理を開始した。

8月図面整理終了後、遺構第二原図の作成、遺物実測を始めた。遺物実測には3スペースを活用した。平成13年4月整理作業の再開。遺物実測と二次原図作成継続。

6月遺物の接合・復元作業がほぼ終了。採拓作業を行う。遺物及び遺構図のトレースを開始した。

8月遺物実測終了。版下作成を開始。粗割付の作成と原稿執筆開始。

9月遺物写真撮影を実施する。

11月原稿・図版作成を終了。割付を行った。12月入札。3回の校正を経て平成14年3月報告書を刊行した。

3. 発掘調査・整理・報告書刊行の組織

主体者 財団法人埼玉県埋蔵文化財調査事業団

(1) 発掘調査 (平成6・7年度)

理事長 荒井 桂
副理事長 富田 真也
専務理事 栃原 嗣雄 (H6)
吉川 國男 (H7)
常務理事兼
管理部長 加藤 敏昭 (H6)
新井 秀直 (H7)

理事兼
調査部長 小川 良祐

<管理部>

庶務課長 及川 孝之
主査 市川 有三
主任 長滝 美智子
主事 菊池 久

専門調査員兼
経理課長 関野 栄一

主任 江田 和美
主任 福田 昭美
主任 腰塚 雄二

<調査部>

調査部副部長 高橋 一夫
調査第一課長 坂野 和信
主任調査員 富田 和夫
調査員 山本 靖 (H6)
調査員 栗岡 潤 (H7)

(2) 整理・報告書刊行 (平成10・13年度)

平成10年度

理事長 荒井 桂
副理事長 飯塚 誠一郎
常務理事兼
管理部長 鈴木 進
<管理部>
庶務課長 金子 隆

主査 田中 裕二
主任 長滝 美智子
主任 腰塚 雄二
専門調査員兼
経理課長 関野 栄一
主任 江田 和美
主任 福田 昭美
主任 菊池 久

<資料部>

資料部長 増田 逸朗
主幹兼
資料部副部長 小久保 徹
専門調査員兼
資料整理第一課長 坂野 和信
主任調査員 富田 和夫
平成13年度

理事長 中野 健一
副理事長 飯塚 誠一郎
常務理事兼
管理部長 大館 健

<管理部>

管理幹 持田 紀男
主任 江田 和美
主任 長滝 美智子
主任 福田 昭美
主任 腰塚 雄二
主任 菊池 久

<調査部>

調査部長 高橋 一夫
調査副部長 坂野 和信
主席調査員
(資料整理担当) 磯崎 一
統括調査員 富田 和夫

II 遺跡の立地と環境

1. 地理的環境

熊野遺跡は、埼玉県大里郡岡部町大字岡字熊野に所在する。遺跡の所在する岡部町は、埼玉県の北部に位置し、周囲は本庄市、深谷市、寄居町、美里町に接している。町内を上越新幹線、J R高崎線、国道17号線、同バイパスが通過し、交通の要衝として機能している。最寄りの交通はJ R岡部駅で、熊野遺跡は駅北東部に位置する。駅周辺は、近年市街化が進んでいるが、全体的には畑作と水田の広がる農村地帯である。

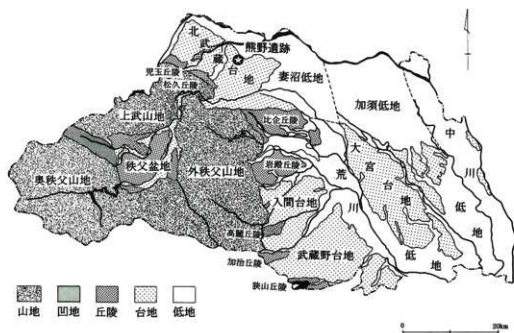
地形的に見ると、荒川以北の県北部は、第1図に示されるように上武山地に連なる児玉・松久丘陵、本庄台地・櫛挽台地を包括する北武蔵台地、その周囲に広がる妻沼低地に区分される。西は神流川、北側は東流する利根川によって群馬県との県境を形成している。全体の傾斜は南西方向の上武山地から北西方向に標高を減じ、台地を開析して流れる女堀川、小山川（見馴川）、志戸川、藤治川は、地形の傾斜に沿って北東に流れ、利根川に注いでいる。

岡部町は町城の大半が櫛挽台地に属し、南端に独立丘陵（残丘）の山崎山（標高116m）が聳えている。台地北側は比高差20mの崖線によって妻沼低地に移行する。

櫛挽台地は、寄居町を扇頂とする洪積扇状地で、南は荒川、西は藤治川によって区分される。扇端部は崖線を形成し、妻沼低地に移行する。標高は100～35mほどである。台地中央部は平坦で起伏に乏しい。台地を貫流する河川は唐沢川などがあるが、数は少なく河川による開析は進んでいない。また、台地自体は2面に分かれ、北側の高位面は櫛挽面、その南側の荒川に面した低位面は、寄居面と呼ばれる。寄居面は荒川によって浸食された段丘面である。

熊野遺跡はJ R岡部駅北西方向にあり、地形的には先述した洪積扇状地である櫛挽台地北端に位置する。遺跡の標高は54～55m前後、平坦な台地上に立地する。熊野遺跡の広がりには東西1400m、南北750mにも及び、非常に大規模な遺跡である。

第1図 埼玉県の地形



2. 歴史的環境

旧石器時代の遺跡に関しては調査例が少なく、具体相はよくわからない。今のところ、丘陵地にある岡部町北坂遺跡から、ナイフ形石器、彫器、尖頭器が検出されている程度で、櫛挽台地からの出土例は未確認である。

縄文時代草創期～早期の遺跡は、岡部町西谷遺跡、水久保遺跡から押圧縄文、爪形文土器など、清水谷遺跡から押型文、条痕文土器、東光寺裏遺跡からは微隆起線文、爪形文土器が検出されている。この段階の遺跡は丘陵とその縁辺に分布しており、旧石器時代と同様な立地傾向にあるといえよう。

縄文時代前期になると遺跡数は確実に増加する。分布は山地から丘陵、台地、妻沼低地の自然堤防上にまで遺跡が営まれている。岡部町では、榛沢遺跡群を構成する大寄遺跡、西浦北遺跡、宮西遺跡、沖田遺跡から関山式、黒浜式、諸磯a式、諸磯b式段階の住居跡が検出されている。また、東光寺裏遺跡では諸磯b式期の住居跡が調査されている。妻沼低地を臨む櫛挽台地縁辺部では、四十坂遺跡で関山期の住居跡、菅原遺跡で諸磯c式期の土壌が発見されている。

中期には台地縁辺部に点々と遺跡が形成されるようになる。水窪遺跡は志戸川に面した台地縁辺部にあり、中期加曾利E式段階の住居跡27軒が調査されている。菅原遺跡も台地縁辺に位置し、中期加曾利E式段階を中心とした住居跡13軒が検出されている。両遺跡はこの地域を代表する中期集落といえよう。

後・晩期の遺跡はあまり多くはないが、台地縁辺部から低地部に営まれる例が多くなってきた。岡部町原ヶ谷戸遺跡では、加曾利B式～晩期前葉にかけての住居跡が11軒検出され、土偶や土製耳飾、石棒などを含む多量の遺物が出土している。砂田前遺跡や上宿遺跡からは後期、堀之内式期の住居跡が検出されている。

弥生時代の遺跡は比較的少ないが、低地部の遺跡が増加している点は今後注意が必要である。深谷市

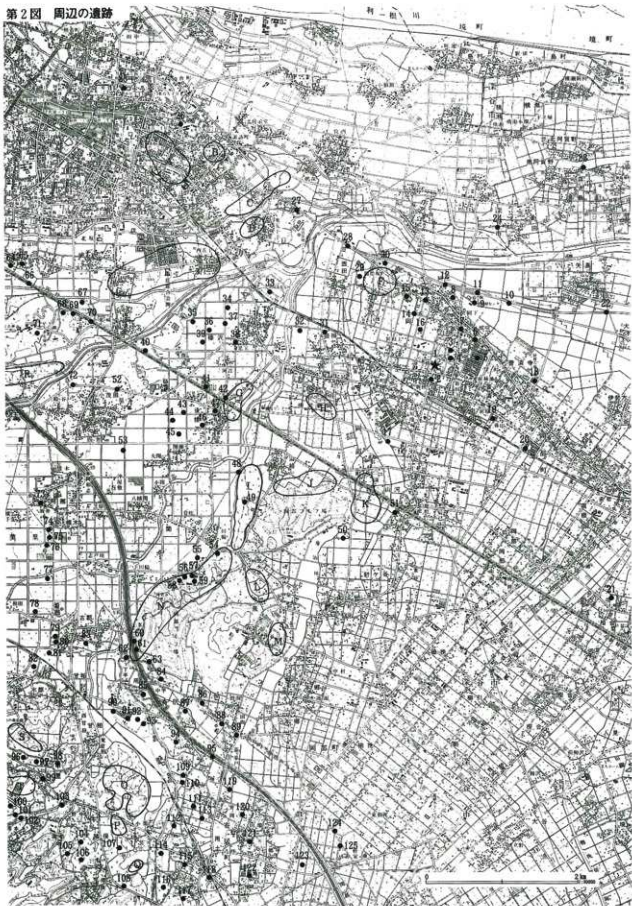
上敷免遺跡では、縄文晩期の土器群に混在する形で、弥生前期の遠賀川式土器が検出された。県内最古段階の弥生土器として、そして弥生文化の浸透を窺う資料として注目される。原ヶ谷戸遺跡に隣接する四十坂遺跡では、縄文晩期～初期弥生の遺物が検出されている。出土した条痕文系土器や、変形工字文を施す深鉢などは初期弥生のまとまった資料として学史的にも著名である。また、四十坂遺跡からは再葬墓も検出され、弥生時代の開始を探る資料として非常に重要である。美里町如来堂C遺跡は丘陵上に位置する遺跡で、縄文晩期終末の土器群と共に水神平系土器群など初期弥生と呼べる土器群が検出されている。また、低地部にある深谷市上敷免遺跡や熊谷市横間架遺跡では中期前半の再葬墓が検出されている。

中期後半の遺跡は岡部町大寄B遺跡からは中期後半と後期の住居跡、美里町村後遺跡からは中期後半の集落が検出されている。寄居町用土・平遺跡や美里町神明ヶ谷戸遺跡は丘陵上に集落が営まれ、神明ヶ谷戸遺跡では環濠が検出されている。

古墳時代になると本地域周辺では、遺跡数が急増する。五領期の集落は、原ヶ谷戸遺跡、大寄B遺跡、石碓B遺跡、水窪遺跡、六反田遺跡、滝下遺跡、美里町村後遺跡、志戸川南などで検出されている。原ヶ谷戸遺跡、大寄B遺跡、石碓B遺跡、美里町塚本山古墳群、村後遺跡、南志戸川遺跡からは方形周溝墓が検出されている。このうち、石碓B遺跡、塚本山古墳群、村後遺跡、南志戸川遺跡からは前方後方形周溝墓が検出され、周溝墓の中での格差を示すものとして注目されている。

中期、和泉式段階の集落は六反田遺跡、宮西遺跡、西浦北遺跡、東光寺裏遺跡など、岡部町榛沢地域の遺跡で検出例が多い。古式古墳としては諏訪山丘陵上に美里町長坂聖天塚古墳、河輪聖天塚古墳、諏訪山古墳（前方後円墳）、安光寺2号墳、大久保山丘陵の前身1・2号墳が築造されている。志戸川水系の

第2図 周辺の遺跡



第1表 周辺の遺跡

1	熊野遺跡	38	宮西遺跡	75	丸九稻荷神社古墳	112	平松遺跡
2	新田遺跡	39	沖田遺跡	76	道灌山古墳	113	稲込遺跡
3	内出八幡塚遺跡	40	古川塚遺跡	77	志渡川遺跡・志渡川古墳	114	柿林遺跡
4	内出遺跡	41	東光寺遺跡	78	南志渡川遺跡	115	用土台遺跡
5	白山遺跡	42	伊勢塚遺跡	79	上耕地遺跡	116	高城遺跡
6	塚東遺跡	43	石葺A遺跡	80	下道堀遺跡	117	北沢遺跡
7	岡遺跡	44	地神・A遺跡	81	北谷戸遺跡	118	前菜遺跡
8	中宿遺跡	45	地神・B遺跡	82	畑中遺跡	119	井ノ岡遺跡
9	岡部条里遺跡	46	石葺B遺跡	83	南耕地遺跡	120	南藤田遺跡
10	種結遺跡	47	榛沢六段成清館跡	84	中平遺跡	121	岡田遺跡
11	砂田前遺跡	48	白欠遺跡	85	沼下遺跡	122	出羽塚遺跡
12	滝下遺跡	49	西山5号墳	86	平北遺跡	123	用土塚遺跡
13	上宿遺跡	50	柳原遺跡	87	用土平遺跡	124	御引遺跡
14	立塚遺跡	51	丘上杉館遺跡	88	平清水遺跡	125	三軒家遺跡
15	寅稲荷塚古墳	52	向田遺跡	89	蓋ヶ谷戸遺跡	A	塚合古墳群
16	お手長山古墳	53	日の森遺跡	90	如來堂C・D遺跡	B	御堂坂古墳群
17	西龍ヶ谷遺跡	54	川柳聖天塚遺跡	91	如來堂B遺跡	C	棚の森古墳群
18	菅原遺跡	55	石神遺跡	92	甘藷山遺跡群	D	東五十子古墳群
19	前原愛宕山古墳	56	千光寺遺跡	93	東山遺跡	E	西五十子古墳群
20	上原遺跡	57	長坂Ⅱ遺跡	94	中山遺跡	F	四十塚古墳群
21	田尻遺跡	58	長坂Ⅰ遺跡	95	山井ノ岡遺跡	G	後榛沢古墳群
22	矢島南遺跡	59	長坂遺跡	96	諏訪林遺跡	H	中南古墳群
23	西浦遺跡	60	清水谷遺跡	97	地下遺跡	I	西山古墳群
24	町田遺跡	61	安光寺1・2号墳	98	神明ヶ谷戸祭紀遺跡	J	千光寺古墳群
25	木庄城跡遺跡	62	下平遺跡	99	雷電神社真古墳	K	茶臼山古墳群
26	榮壽堂遺跡	63	北坂遺跡	100	引地遺跡	L	駒山古墳群
27	五十子陣遺跡	64	観音塚遺跡	101	滝ノ沢遺跡	M	大明神古墳群
28	原ヶ谷戸遺跡	65	元高遺跡	102	峰遺跡	N	諏訪山古墳群
29	四十板浅間山古墳	66	下田遺跡	103	こぶヶ谷戸祭紀遺跡	O	首門寺古墳群
30	四十板遺跡	67	宍野寺北塚遺跡	104	鑑治谷遺跡	P	猪俣北古墳群
31	水窪遺跡	68	前山2号墳	105	川向遺跡	Q	猪俣南古墳群
32	新井遺跡	69	前山1号墳	106	森後遺跡	R	塚本山古墳群
33	六反田遺跡	70	東谷遺跡	107	上野遺跡	S	中里天神山古墳群
34	稲荷塚遺跡	71	大久保山遺跡	108	一本松古墳	T	羽黒山古墳群
35	大寄遺跡	72	村後遺跡	109	日影遺跡		
36	沖田Ⅰ遺跡	73	堂山古墳	110	次郎平遺跡		
37	西浦北遺跡	74	向匠遺跡	111	用土丸山遺跡		

美里町志戸川古墳、道灌山古墳、勝丸稲荷神社古墳、堂山古墳は平野部に占地している。このなかで、諏訪山古墳、志戸川古墳はB種ヨコハケの円筒埴輪を採用することから5世紀中頃の本地域最古の前方後円墳と推定されている。また、榛沢地域の宮西遺跡では、平安時代の住居跡のカマドにB種ヨコハケの埴輪片が転用されていることから、周辺に未知の古式古墳が築造されていた可能性を想定すべきかもしれない。四十塚古墳は、妻沼低地を臨む台地縁辺部に占地し、出土遺物の組合せから5世紀代の前方後円墳と推定されている。これらは水系あるいは小地域単位の首長墓系列を辿る上で、今後重視されな

ればならない。

古墳時代後期、鬼高期の集落は小山川と志戸川に挟まれた榛沢地域に多い。六反田遺跡、大寄遺跡、大寄B遺跡、宮西遺跡、沖田（Ⅰ・Ⅲ）遺跡、石葺遺跡などが該当する。一方、妻沼低地の自然堤防上にも、爆発的に集落が増加する。砂田前遺跡はその典型で、後期の住居跡185軒を数える大集落が出現する。近接する岡部条里遺跡では40軒、矢島南遺跡や戸森前遺跡でも数軒の集落が検出されている。妻沼低地を臨む台地上には該期の集落は乏しく、中宿遺跡、上宿遺跡などがあるが、低地遺跡に比肩するものではない。

第3図 周辺遺跡分布図



後期古墳は集落の増大に対応するように激増する。女堀・小山川水系下流域では鶴の森古墳群、東五十子古墳群、西五十子古墳群、浅見山古墳群、志戸川・藤治川水系では宮西遺跡や後榛沢古墳群、水窪古墳群、西山古墳群、茶臼山古墳群など、妻沼低地に面した台地縁辺部には四十坂古墳群、白山古墳群、上原古墳群が帯状に連なっている。四十坂古墳群では、5世紀代に遡る四十塚古墳（前方後円墳）を盟主墳として、6世紀代の築造といわれる浅間山古墳（円墳）、寅稲荷古墳（前方後円墳）、やや東に単独墳である御手長山古墳が築造される。御手長山古墳は埴輪をもたない前方後円墳で、前方後円墳消滅直前段階といわれている。熊野遺跡の中心部には内出八幡塚古墳がやはり単独で築造される。円墳で、埴輪をもたないことから7世紀代の築造と考えられる。白山古墳群は帆立貝式前方後円墳（17号墳）を含む円墳群で、F Aが周溝内に堆積する古墳も存在することからその造営は5世紀代に遡る可能性が高い。更にその東には上原古墳群が存在し、前原愛宕塚古墳については一辺37mの方墳といわれ、終末期古墳として重要である。

このように四十坂古墳群から上原古墳群にかけての台地縁辺部には5世紀以降6・7世紀に至るまで、連綿と首長墓が築造されており、小地域における首長権の移動と系譜を追求しうる格好の地域といえよう。

奈良・平安時代になると集落構造は一変する。最大の西期は熊野遺跡の成立である。熊野遺跡は妻沼低地を臨む台地縁辺からやや内陸部にかけて形成された本地域最大の集落で、成立時期は7世紀後半代と推定される。この地域は前代においては墓域、あるいは原野となっており、集落としての利用はなされなかったものが、突如大集落が形成された背景には、中宿遺跡の成立、ひいては榛沢郡衙（評衙）の成立を抜きには考えられない。

古代榛沢郡は、「榛沢郷、藤田郷、新居郷、瞻形郷・余戸郷」を擁する下郡であり、範囲に関しては不明

瞭な部分があるものの、岡部町から深谷市の唐沢川以西、花園町、寄居町の荒川以北の地が比定されている。中宿遺跡は妻沼低地を臨む台地先端にあり、大規模な掘立柱建物跡が20棟整然と並んだ状態で検出され、榛沢郡衙に伴う正倉と考えられる遺跡である。成立時期は7世紀後半と推定されており、熊野遺跡のそれと軌を一にしている。郡衙政庁そのものは未だ発見されていないが、廃寺跡ともいわれる岡遺跡と中宿遺跡隣接地、あるいは熊野遺跡の一角に存在する可能性が最も高いであろう。

熊野遺跡は中宿遺跡の南方に広がり、周囲の新田遺跡、内出遺跡、白山遺跡も本来は同一集落と捉えられる。現在までに数百軒の竪穴住居跡と多数の掘立柱建物跡が調査され、7世紀後半から10世紀初頭頃まで集落が維持されたことが判明している。それらの中には、大規模な掘立柱建物跡群や区画施設を構成するであろう大溝跡、集落を貫く道路跡、石組の井戸跡、鍛冶工房、玉作工房など多彩な遺構と、出土遺物には畿内産土師器、唐三彩の陶枕、陶製仏殿、陶棺、置きカマドなど特異な遺物が検出されている。その他円面硯の出土量は県内でも最多と思われ、郡衙の造営集落、あるいは衛星集落としての性格を物語っているとさえいえる。

熊野遺跡のある岡地区周辺を一つの核とすると、もうひとつの核は榛沢周辺地域である。大寄遺跡、宮西遺跡、西浦北遺跡、六反田遺跡、石碓遺跡など、基本的に古墳時代から継続する集落群が展開する。これらの遺跡は榛沢郡の郡名遺称地にあることから以前は郡衙擬定地でもあった。西浦北遺跡からは重要文化財に指定された灰釉長頸瓶が出土しているものの、岡地区遺跡群に比較すると、遺構・遺物の両面から見ても見劣りする点は否めない。但し、岡地区遺跡群が衰退に向かう10世紀前葉以降、11世紀にかけて、特に大寄遺跡を中心に集落が継続することが判明しており、平安時代後期においては、大久保山遺跡群と並び最大の集落ということができよう。

妻沼低地においては、古墳時代後期に爆発的に増加した集落も岡地区周辺への集落の再編に伴って、減少に向かう。しかし、岡部条里遺跡B区では8世紀後半から9世紀代の区画溝を伴った建物群の一部が調査され、豪族居宅の可能性が指摘されている。また、岡部条里遺跡A区第3号溝跡からは、8世紀前半の遺物と共に「大」と墨書された木簡の断簡が発見されている。

山崎山丘陵では北坂遺跡が特筆される。区画溝を伴う竪穴住居跡、掘立柱建物跡群と円面硯、鍵、「中」の字をもつ焼印が出土し、那珂郡と関わりをもつ官人層の居宅とも想定されている。

古墳消滅後、奈良・平安時代の葬制に関しては不明な部分が多い。美里町向田遺跡、本庄市大久保山遺跡、岡部町大寄遺跡で、10世紀以降、住居を廃絶した後に墓塚を掘り込む焼屋墓が検出されている。副葬品として土器を入れていること、向田遺跡では鉄釘が出土し、木棺を使用した形跡があるなど、当時の葬制の一端を示すものとして注目して良い。

生産関係では、藤田郷擬定地である寄居町末野には末野窯跡群があり、古墳時代以来大規模な操業を行っていた。更に、末野地区にある箱石遺跡では8世紀初頭前後の箱形製鉄炉が検出されている。榛沢郡域には製鉄関連遺跡が多く、寄居町中山遺跡、花園町台耕地遺跡、岡部町菅原遺跡、西浦北遺跡、宮西遺跡から竪形炉が検出され、中宿遺跡では精錬炉と思われる遺構がある。美里町如来堂D遺跡からは

横口式の炭焼き窯が5基検出されており、製鉄に必要な炭を生産したものと考えられる。

宗教関係遺跡では、蓮華文軒丸瓦、重弧文軒平瓦が出土する岡遺跡がある。時期的には8世紀前半と考えられ、岡廃寺跡ともいわれるが、確証は得られていない。中宿遺跡の隣接地にあり、時期的にも重なることからその関係が注目されることである。東山遺跡は丘陵上の遺跡で、瓦塔と瓦堂がセットとなり検出された。建物跡も同位置から検出されており、本来、小仏堂に瓦塔と瓦堂が納められていたものと考えられる。本格的な寺院とは異なる、民衆レベルでの仏教のあり方を示すものとして興味深い遺跡といえる。

古代末期から中世にかけては、武蔵武士の本拠地で、岡部六弥太、榛沢六郎成清などの居館伝承地がある。菅原遺跡は岡部六弥太居館比定地の一部に含まれ、堀跡や井戸、土坑墓など中世の遺構と遺物が検出されている。また、伝岡部六弥太墓では、骨壺が検出されている。西能ヶ谷遺跡では13~14世紀の屋敷跡が調査され、熊野遺跡からは方形館の一部とその南側に広がる竪穴状遺構群が検出されている。城郭としては五十子陣跡、ダンダラ山の砦跡（伝上杉館跡）、岡部城跡（所在地不明）が築城されたとされている。

墳墓としては上記の岡部六弥太墓の他に、菅原遺跡、熊野遺跡から中世段階の土坑墓が検出されている。また、「岡の五輪塔」では方形壇が確認された。

第2表 熊野遺跡遺構新旧対照表

新番号	旧番号	新番号	旧番号	新番号	旧番号	新番号	旧番号
A区SJ46	SJ105	A区SB49	SB52	A区SK64	SC3	A区SX8	SX7
A区SJ58	SJ104	A区SD4	SK8-10-14-15	A区SK99	SC2	A区SE1	SE615
A区SJ66	SJ103	A区SD5	SD2(東側)	A区SK117	SK212	A区SE3	SE5
A区SJ70	SJ102	A区SD41	SD43	A区SK130	SK212	A区SA1	SB3
A区SJ73	SJ101	A区SD43	SD9(北側)	A区SK137	SK211	A区SA2	SA3
A区SJ74	SJ100	A区SK1	SB1pit1	A区SK2	SE1	C区SJ12	SJ47
A区SJ96	SJ99	A区SK10	SB1pit2	A区SK3	SE3	C区SJ32	SJ44
A区SB1	SB49	A区SK14	SC8	A区SK4	SJ70	C区SJ44	SJ46
A区SB3	SB48	A区SK15	SC7	A区SK5	SJ73	C区SX1	SJ12-SK52
A区SB41	SB54	A区SK38	SC6	A区SK5-6	SJ72-73-74	C区SX2	SJ32
A区SB42	SB53	A区SK59	SC5	A区SK6	SJ74		
A区SB48	SB51	A区SK63	SC4	A区SK7	SJ96		

III 遺跡の概要

1. 調査の方法

本報告書における熊野遺跡の発掘調査は、岡部町岡中央団地建設事業に伴うものである。熊野遺跡の調査自体、岡部町教育委員会、岡部町遺跡調査会によって既に100次を超える調査が実施されている。また、県道針ヶ谷・岡線に伴う調査も行われ、混乱が予想されたため、当事業団による調査区に対しては、地点名を付してA・B・C・D区と呼称した。平成6年度事業で行われた岡部町岡中央団地事業地内を熊野遺跡A区、同年に実施された県道針ヶ谷・岡線に伴う調査区を熊野遺跡B区、平成7年度に行われた岡中央団地事業地内をC・D区とそれぞれ呼称した。

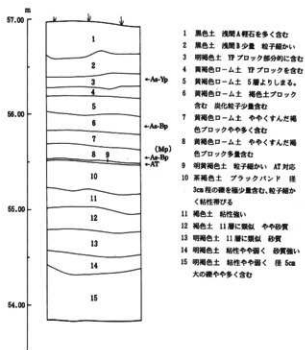
グリッド設定は当事業団調査区を網羅するように10×10mを1グリッドとして配置した。熊野遺跡C区北西に原点00 (X=+23800m、Y=-53500m)を設定し、北から南に0~86、西~東に0~26の数字を付した。グリッド呼称は北南~西東の順に数字を組合せた(例えば25-8グリッド)。

2. 基本層序

熊野遺跡は洪積台地の裾挽台地上に立地する。基本層序については熊野遺跡B区(71-9グリッド)で深堀を実施し、土層観察を行った(第4図)。合わせてテフラ分析を行っており、ここでは概要を述べるにとどめ、詳細は(赤熊浩一2000『熊野/新田』当事業団報告書第251集)を参照されたい。

地層は地表面から3.10mまで観察し、16層に分層された。第1層は表土層で、浅間A軽石(As-A、1783年降灰)が含まれる。第2層は奈良・平安時代の遺構を覆う表土層で、浅間Bテフラ(As-B、1108年降灰)が含まれる。第3層中からは榛名二ツ岳淡川テフラ(Hr-F A、6世紀初頭降灰)と浅間C軽石(As-C、4世紀中葉)が含まれる。第4層以下はローム層で、第4層には浅間板鼻黄色軽石(As-YP、約1.3~1.4万年前)、第6層には浅間板鼻褐

第4図 熊野遺跡基本土層



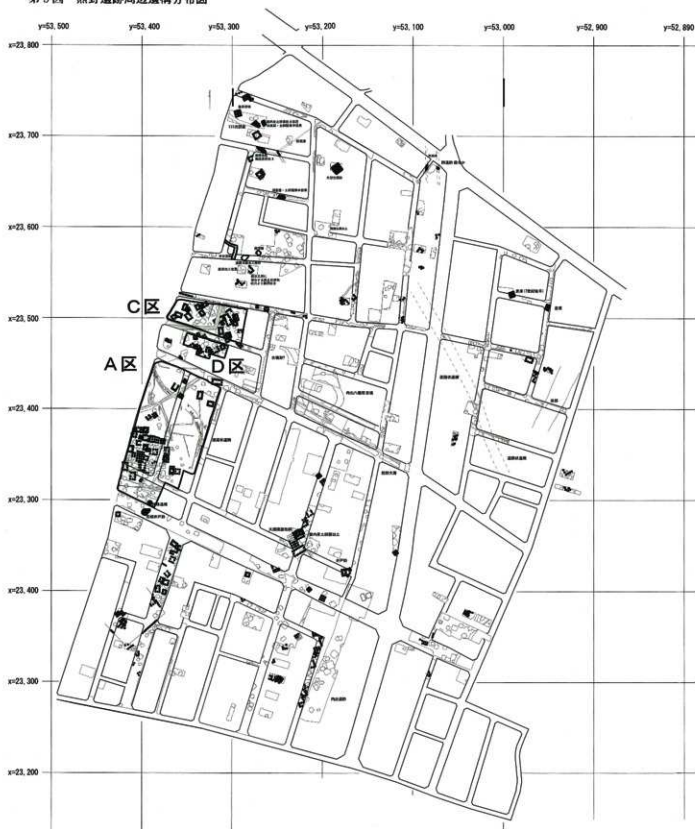
色軽石(As-BPGroup, 約1.8~2.1万年前)を含む。第9層は始良Tn火山灰(AT, 約2.4~2.5万年前)に対応する。第10層はいわゆる黒色帯で、榛名箱田テフラ(Hr-Ha, 約2.5~3.0万年前)が確認された。

3. 遺跡の概要

熊野遺跡は岡部町大字岡野2899番地他に所在し、JR岡部駅の北北西約750mに位置する。この地域は、寄居町波久礼付近を扇頂とする裾挽台地の扇端部付近にあたり、周囲は平坦な地形が広がっている。遺跡の標高は54~55mほどで、南西から北東に向かって緩やかに傾斜している。遺跡から北東約600mで台地縁辺部に到達し、眼下に広大な妻沼低地が開けている。沖積地との比高差は約15mを測る。

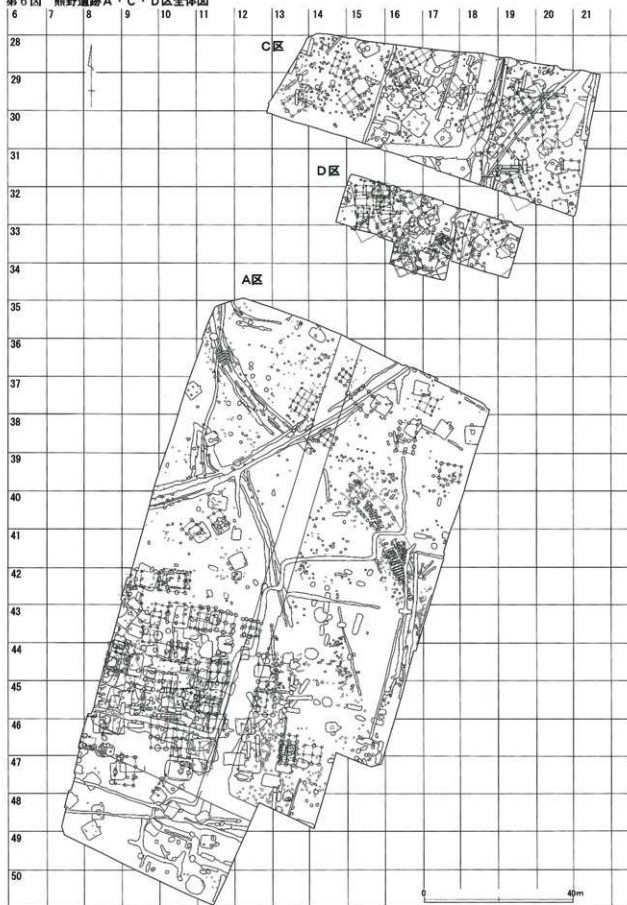
熊野遺跡は南北約750m、東西1400m、推定面積105,000㎡にも及ぶ極めて規模の大きい遺跡で主として奈良・平安時代から中世にかけて営まれた複合遺跡である。遺跡北側には、古代榛沢部の正倉跡と考えられる中宿遺跡、瓦の出土から廃寺跡ともいわれる岡遺跡、東側には白山遺跡や和同開珎の出土で知ら

第5図 熊野遺跡周辺遺構分布図



S = 1/4000

第6図 熊野遺跡A・C・D区全体図



れる内出遺跡、南に新田遺跡が隣接している。これらの遺跡は熊野遺跡と集落の形成時期や存続年代が重なっており、相互に有機的な関係のもとに展開した遺跡群といえることができる。

今までの調査成果によれば、熊野遺跡の形成は7世紀中葉から後半頃と考えられ、それ以前の古墳時代において櫛挽台地上は古墳群が造営される墓域であった。調査区西側にはお手長山古墳、東側には内出八幡塚古墳が近接して築造されている。お手長山古墳は埴輪をもたない終末期の前方後円墳で6世紀末から7世紀初頭頃の築造と推定される。内出八幡塚古墳は、円墳と思われるが、周溝は一部途切れる箇所がある。周溝から7世紀中葉頃の遺物が検出され、お手長山古墳に続く終末期古墳と考えられる。また、熊野遺跡の東方には前原愛宕山古墳が位置し、終末期の方墳といわれている。古墳時代の集落域は、眼下に広がる妻沼低地の自然堤防上に営まれ、砂田前遺跡や岡部条里遺跡など大小の遺跡が確認されている。こうした古墳時代の集落は、律令期になると衰退傾向にあり、現象的には低地部から台地上に集落が移動することが指摘されている。しかし、自然現象的な集落の移動と見るよりも、中宿遺跡の成立に端的に示されるように、樺沢郡衙の設置という政治的な動向により集落の再編が図られた可能性が高いといえる。

次に熊野遺跡の概要について触れたい。熊野遺跡は、当事業団によりA～D区の調査が行われた。本書に収めたA・C・D区では、竪穴住居跡163軒、掘立柱建物跡92棟、ピット列5条、溝跡57条、土壌305基、井戸跡4基、特殊遺構12基、道路跡2条、墓域1基と多数のピット群である。時期的には7世紀後半～10世紀初頭前後までの竪穴住居跡と掘立柱建物跡から構成される集落とそれに付随して道路跡が検出されている。その他中世の館跡や竪穴状遺構、掘立柱建物跡、井戸、溝跡等が発見された。竪穴住居跡163軒中、古代に属するものは143軒、残りの20軒は中世のいわゆる竪穴状遺構と考えられる。掘立柱

建物跡も大半は古代に属するが、一部中世以降のものも含まれる。出土遺物は多量の土師器・須恵器が検出されている。特に在地産の暗文坏の出土量が多い点も特色といえる。また、畿内産暗文土師器皿が1点検出されたことは特筆される。また、陶棺片、置きカマドと思われる破片が出土している。

B区はA区の南側に隣接する調査区で、県道針ヶ谷岡線建設に伴い調査された。竪穴住居跡38軒、掘立柱建物跡18棟、欄列3条、土壌46基、井戸跡1基などが検出されている。時期的にはA・C・D区とほぼ同様である。路線幅の調査のために集落の全容は不明であるが、中央部付近にはほぼ直角に屈曲する欄列が検出され、建物群を圍繞する区画施設となる可能性がある。

また、熊野遺跡は土地区画整理事業に伴い、岡部町教育委員会・岡部町遺跡調査会によって、既に百数十次に及ぶ調査が行われ、重要な成果を挙げている。第1次・25次・60次調査区では7世紀代に遡る7×3間・6×2間の大規模建物が発見され、第9号住居跡からは刻字紡錘車が発見されている。第5次調査区においては、唐三彩の陶枕が発見された。また、A区南側に隣接する第7次調査区では、8世紀初頭頃の石組井戸が調査されている。第24次調査区からは陶製仏殿、第31次調査区からは鍛冶工房、第3次他調査では、土橋をもち、約2町(218m)、直線的に延びる熊野大溝が発見された。第133次調査区では畿内産土師器が多数発見されるなど、畿内(都)との直接的な人や物の往来を示す資料も発見されている。このように一般集落とは明らかに異なる特殊遺構や遺物の出土が相次いでおり、古代樺沢郡域の集落の中で、規模、出土遺構、遺物のいずれにおいても突出した様相を認めることができる。いずれ、郡衙政庁が発見されれば、郡衙政庁と正倉寺、周囲の集落、生産域を含めたより具体的で、立体的な古代の地域史を解明できるであろう。熊野遺跡周辺はまさに、古代史の絶好のフィールドといえる。

次にA・C・D区から出土した遺構をまとめて紹介する。

A区	竪穴住居跡	80軒
	竪穴状遺物	18軒
	掘立柱建物跡	50棟
	ピット列	2条
	溝跡	45条
	土壌	210基
	井戸跡	4基
	特殊遺構	8基
	墓塚	2基

竪穴住居跡は80軒が古代に属し、中心から南西部にかけて激しく重複している。古代の掘立柱建物跡は39棟検出され、住居跡とセットになるものが多い。ある時期には掘立柱建物跡群といっても良いまとまりを持つグループも見られる。特筆されるのは道路跡で、1号道路跡は古代に属する。古代の集落との重複はなく、また、第2号道路跡も同様であることからやはり古代の所産と考えておきたい。出土遺物

は第2号特殊遺構から畿内産土師器が出土したことは特筆される。

中世の遺構は竪穴状遺構18軒、掘立柱建物跡等がある。

C区	竪穴住居跡	45軒
	掘立柱建物跡	23棟
	ピット列	2条
	溝跡	10条
	土壌	72基
	特殊遺構	2基
	墓塚	1基

竪穴住居跡は43軒が古代に属し、時期的には7世紀後半～9世紀後半頃に位置付けられる。2軒は中世の竪穴状遺構と思われる。住居跡の分布は西端部が薄い他はほぼ全面に広がっている。掘立柱建物跡は23棟検出され、かなり重複が多い。2×5間を最大に、1×1間が最小の建物である。一部、中世に降のものがあるが、大半は古代の建物と推定される。



溝跡は中世以降の所産である。第7号溝跡は、館跡に伴う堀と考えられる。館跡の南東コーナーに相当する部分で、北東コーナー部は岡部町遺跡調査会第37次調査において検出されている。他の溝の多くはそれに平行または直交しており、館跡に規制された溝跡の可能性が高い。

土壌は72基あり、長方形のもの大半は中世段階の所産と思われる。1号墓は掘り込みが判然としなものの、人骨が遺存していた。北頭位、西を向いた側臥屈葬である。

特殊遺構は2基あり、いずれも土取りに使用されたものと推定される。

出土遺物の様相はA区と同様である。特殊なものとして、第10号住居跡から硯面の一部を窪ませた特殊な円面硯、第18号住居跡から「弓成」と刻書された石製紡錘車、第26号住居跡から「神主内」と記された墨書土器、第37号住居跡からは青銅製帯金具の鉸具が検出されている。

D区	竪穴住居跡	20軒
	掘立柱建物跡	19棟
	ピット例	1条
	溝跡	2条

土壌	23基
特殊遺構	1基

D区は最も狭い調査区であるが、遺構密度は高い。住居跡は調査区全面に広がるが、調査区に制約され、全体が判明するものは少ない。時期的には7世紀後半～9世紀後半とA・C区とほぼ同様である。第8号住居跡はカマド脇に棚状施設が検出され、棚部に土師器甕が置かれた状態で検出されている。

掘立柱建物跡は19棟と多いが、中世段階の建物が数棟含まれている。竪穴住居跡同様、全体の規模が判明するものは少ない。溝跡はC区から連続するもので、硬化面が観察される部分があり、中世段階の道路跡と思われる。土壌は23基検出されている。第12号土壌は土壌底面に深いピットが穿たれており、溜め井的なものか、あるいはA区第8号特殊遺構と同様なものであろうか。

第6号住居跡は大きな攪乱を受け、遺存状態は悪いが、陶棺の一部と思われる破片が出土した。陶棺とすれば県内に2例目となる。伴出遺物は7世紀後半と考えられる。16・17号住居跡は2軒重複し、7世紀後半～末葉にかけての遺物が多量に検出されている。

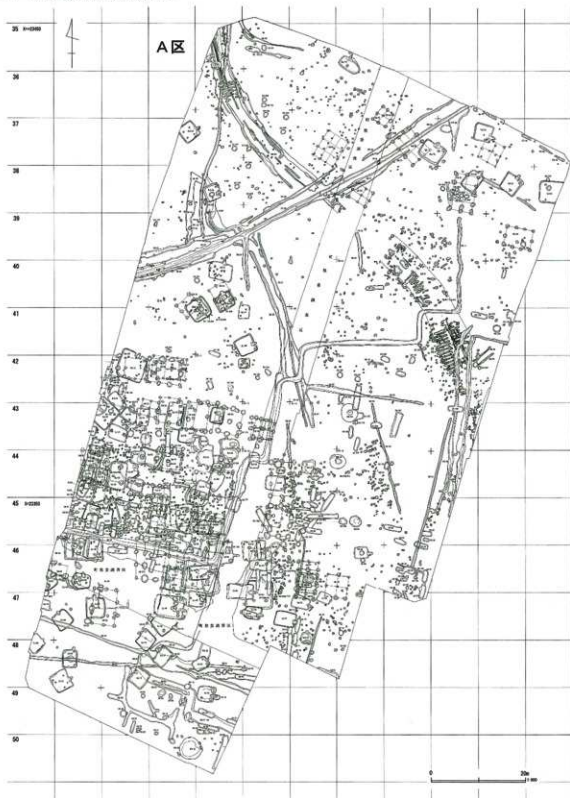
IV 熊野遺跡A区の調査

A区の概要

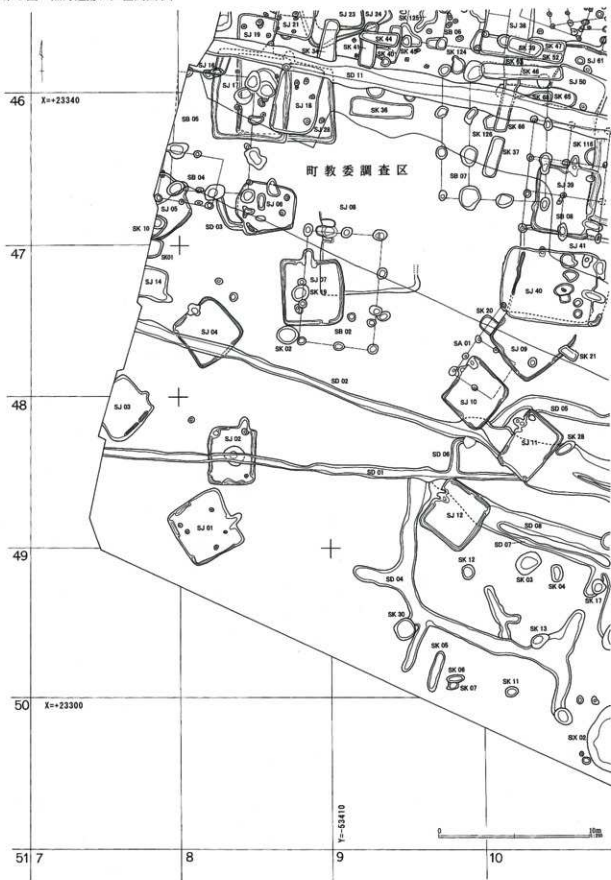
熊野遺跡A区は岡部西小学校及び熊野神社の東側

50mに位置し、今回報告の調査区の中では最も南側にある。調査面積は約9800㎡、概ね平坦であるが、

第7図 熊野遺跡A区全体図(1/800)



第8図 熊野遺跡A区全測図(1)



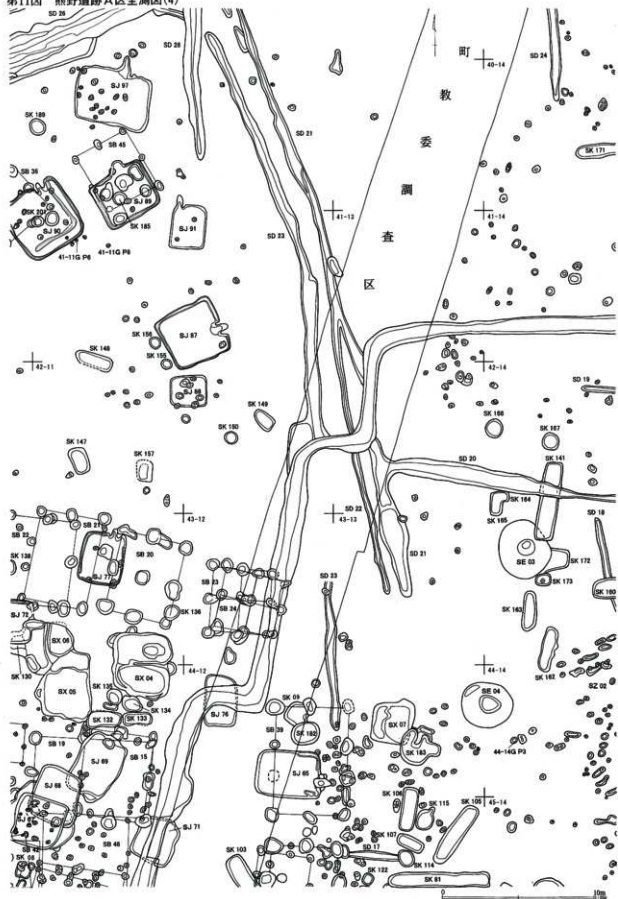
第9図 熊野遺跡A区全測図(2)



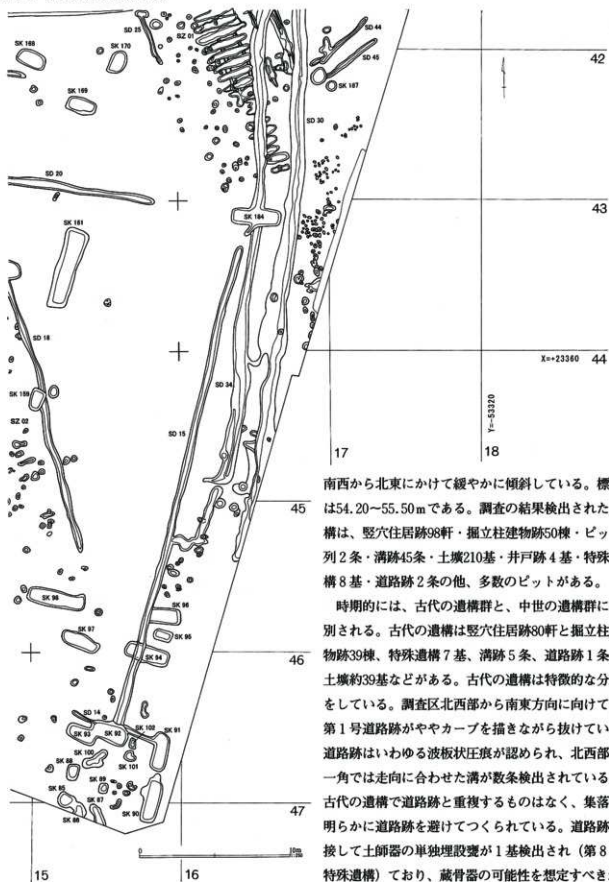
第10図 熊野遺跡A区全測図(3)



第11区 熊野遺跡A区全測図(4)



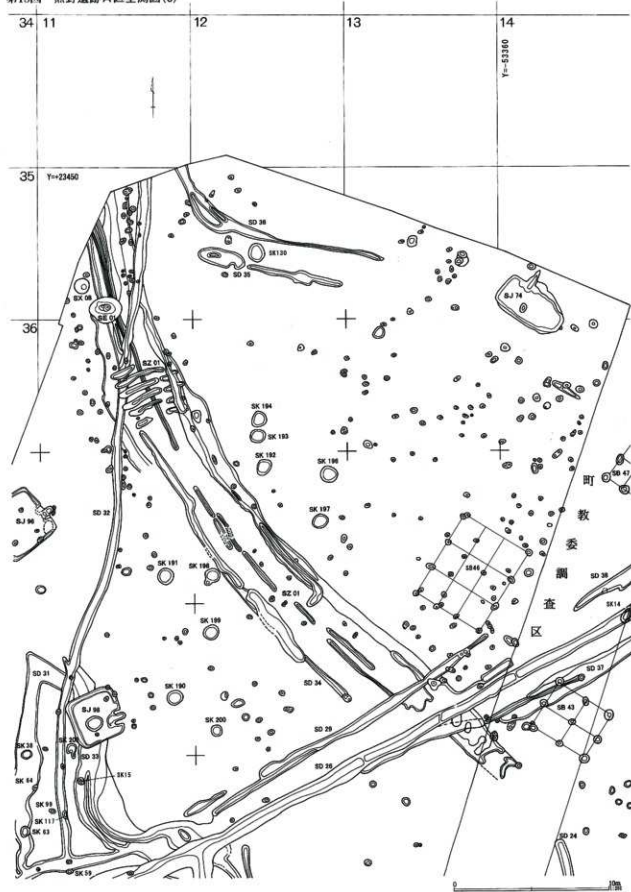
第12図 熊野遺跡A区全測図(5)



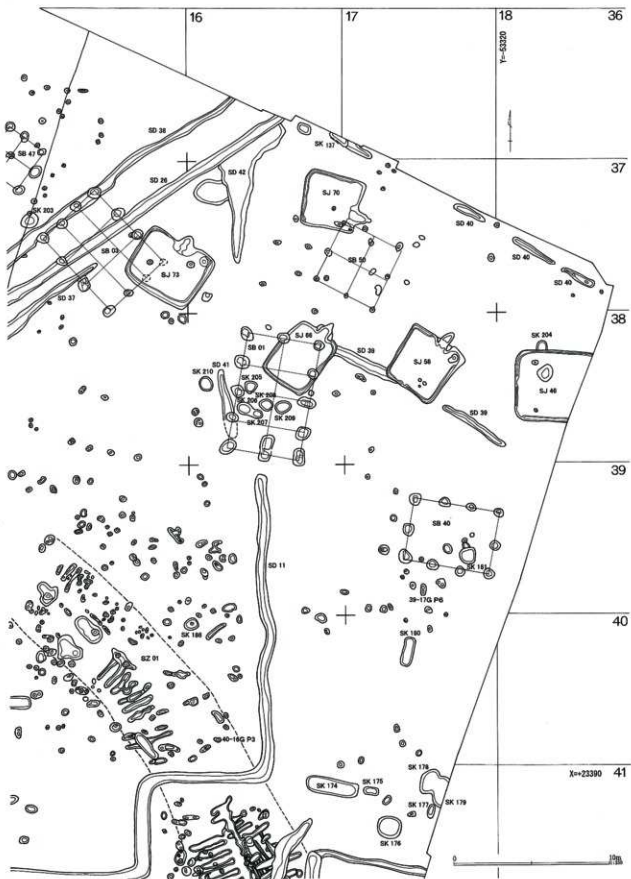
南西から北東にかけて緩やかに傾斜している。標高は54.20～55.50mである。調査の結果検出された遺構は、竪穴住居跡98軒・掘立柱建物跡50棟・ピット列2条・溝跡45条・土塼210基・井戸跡4基・特殊遺構8基・道路跡2条の他、多数のピットがある。

時期的には、古代の遺構群と、中世の遺構群に大別される。古代の遺構は竪穴住居跡80軒と掘立柱建物跡39棟、特殊遺構7基、溝跡5条、道路跡1条と土塼約39基などがある。古代の遺構は特徴的な分布をしている。調査区北西部から南東方向に向けて、第1号道路跡がややカーブを描きながら抜けている。道路跡はいわゆる波板状圧痕が認められ、北西部の一角では走向に合わせた溝が数条検出されている。古代の遺構で道路跡と重複するものはなく、集落は明らかに道路跡を避けてつくられている。道路跡に接して土師器の単独埋設甕が1基検出され(第8号特殊遺構)ており、蔵骨器の可能性を想定すべきか

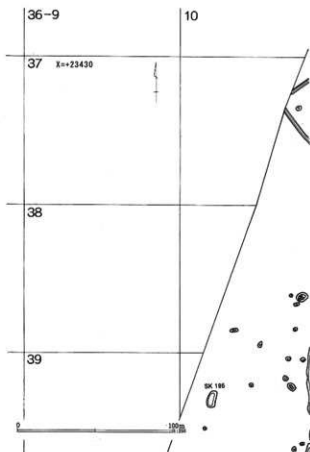
第13图 熊野遺跡A区全測図(6)



第14図 熊野遺跡A区全測図(7)



第15図 熊野遺跡A区全測図(8)



もしれない。

道路の周囲に展開する住居跡や掘立柱建物跡は比較的分布密度が薄く、南西に40mほど離れた調査区南西部には非常に稠密に分布している。竪穴住居跡や掘立柱建物跡が相互に激しく切り合っている。調査区南端部では、遺構分布が薄く竪穴住居跡主体の構成を取る。時期別に集落構成を分解する必要はあるが、集落構成にかかわる何らかの規制を読みとることも可能であろう。特殊遺構のうち、第2～7号遺構はオーバーハングする部分や埋土の状況などから粘土採掘場の可能性がある。特に2号遺構からは大量の遺物が投棄されていた。

出土遺物は土師器・須恵器が主体で、灰釉陶器、鉄製品、青銅製品、石製品、瓦などが検出されている。時期的には7世紀後半～9世紀末葉前後までのもので、集落の時期を表している。土師器は特に、

在地産陶土器の構成比が比較的高い点が特徴であろう。須恵器は末野窯跡群産が主体を占め、南比企産、群馬産須恵器と、少量の湖西産須恵器が伴う。特筆すべき遺物としては、第2号特殊遺構から畿内産陶土皿が1点検出されている。また、第60号住居跡などからは置きカマドの破片と推定される土器片が検出された。第6・11号掘立柱建物跡柱穴からは青銅製帯金具(巡方)が出土した。建物構築時の地鎮具として用いられた可能性がある。墨書土器は判読できるものとして「内」・「升」・「俵」がある。

中世の遺構は住居跡(竪穴状遺構)18軒、掘立柱建物跡33棟、溝跡34条、土城39基、井戸跡2基、ピット列1条などがある。中世の住居跡(竪穴状遺構)は古代の遺構集中区に重なる形で分布する。カマドをもたない方形建物で、入り口状施設、壁際のピットが特徴的である。

掘立柱建物跡は大半が古代の所産と考えられるが、一部柱穴規模が極めて小さく、柱間が不揃いのものがあり、おそらく中世の所産と推定されるものが数棟ある。土壌は210基と多数検出されており、特に超長方形の土壌が特徴的である。並列あるいは直交して、群集するものが多く、埋土は最下層に黒色土、その上部は人為的な埋戻し土で構成される。古代の遺構を切っていることから中世段階の所産と考えられるが、性格は明らかではない。

第11号溝跡はL字状にクランクしつつ伸びるもので、南西部は深く、東部の北に行くに従って浅くなる。C区で検出された館跡に伴う区画施設となる可能性もある。26・27・29号溝跡は一連の溝跡で、11号溝跡とは軸が異なる。21・23号溝跡、31・32号溝跡も一体のものであろう。第2号道路跡は部分的に硬化面と波板状の土壌が検出された。出土遺物から中世段階の道路跡と推定される。井戸跡の内、2基は中世の所産である。

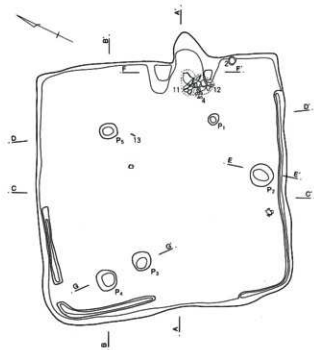
中世の出土遺物は少ない。在地産の播鉢や、常滑焼きの甕、瀬戸美濃系の平輪などが検出されている。

1. 竪穴住居跡 (古代)

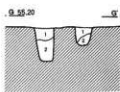
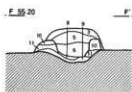
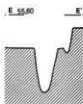
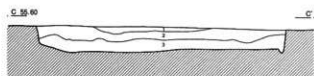
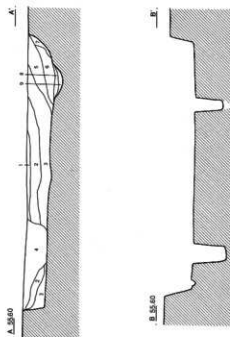
A区第1号住居跡 (第16図)

第1号住居跡は、調査区南西端部の48-7・8、49-8グリッドに位置する。平面形は方形で、規模は長軸長4.05m、短軸長3.95m、深さ0.36mである。主軸方位はN-61°-Eを指す。

第16図 A区第1号住居跡



床面はやや凹凸をもつが、全体に固く踏み固められていた。カマドは東壁に設置され、燃焼部先端は壁を切り込んでいる。袖は褐色粘土で構築され、遺存状態はあまり良くない。ピットは5本検出されたが、主柱穴配置は不明である。壁溝は南壁から西壁にか



SJ01

- 1 黒色土
- 2 黒褐色土 ローム粒子少量
- 3 暗褐色土 黒褐色土混入
- 4 明褐色土 ローム粒子多量
- 5 明褐色土 焼土粒子多量、ローム粒子少量
- 6 暗褐色土 焼土粒子多量、炭化物粒子少量
- 7 黒褐色土 ローム粒子、焼土粒子・炭化物粒子少量
- 8 赤褐色土 焼土粒子主体
- 9 黒褐色土 ロームブロック、炭化物粒子混入
- 10 褐色土 ローム粒子少量
- 11 褐色土 焼土粒子・ローム粒子少量

ピット3

- 1 暗褐色土 ローム粒子少量
- 2 暗褐色土

ピット4

- 1 黒褐色土 ローム粒子少量
- 2 暗赤褐色土



けて部分的に巡る。

出土遺物は少なく、土師器環・碗・甕・壺、須恵器環、土鍾がある(第17図)。土師器環は口径10~11cm前後の小振りなものが主体で、内屈口縁環(1~4)と、横做環(5~7)がある。2は完形品で、カマド脇の壁直下から出土した。甕はカマド火床面から検出された。口縁部の屈曲の強いもの(11)と弱いものがある(12)。須恵器環は小片で、器形は不明である(8)。末野産。時期は熊野I期と考えられ

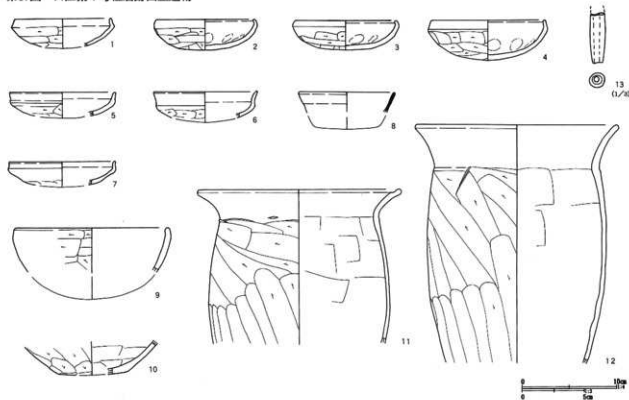
る。

A区第2号住居跡(第18図)

第2号住居跡は調査区南西部の48-8グリッドに位置する。住居中央部を第1号溝跡が横断している。平面形は長方形で、規模は長軸長3.75m、短軸長3.00m、深さ0.10mである。主軸方位はN-1°-Eを指す。

床面は凹凸があり一定しないが、全体的に堅く踏み固められていた。堆積状況は深度が浅いために不

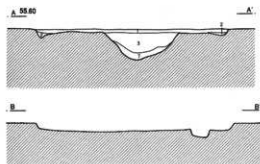
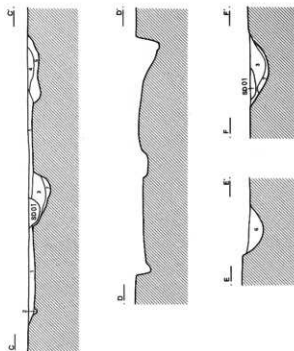
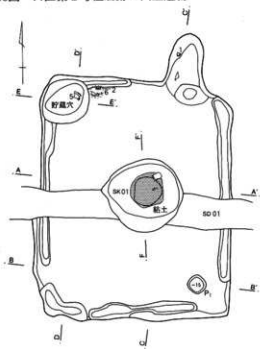
第17図 A区第1号住居跡出土遺物



第3表 A区第1号住居跡出土遺物観察表(第17図)

番号	器種	口径	器高	底径	胎土	焼成	色調	残存	備考
1	土師環	(10.0)	2.9		AB	A	明褐色	20%	覆土。口縁直下迄ケズリ及ぶ
2	土師環	10.3	3.2		A	A	褐色	100%	No8。口縁直下からケズリ
3	土師環	(10.5)	3.1		AB	A	褐色	30%	覆土
4	土師環	(11.8)	4.2		A	A	褐色	30%	No2 No7 床直
5	土師環	(11.0)	2.5		A	A	褐色	5%	覆土
6	土師環	(10.8)	2.8		AC	B	淡褐色	15%	覆土
7	土師環	(11.0)	2.5		AB	A	黄褐色	20%	覆土。体部上位無調整部残す
8	須恵環	(10.0)	2.2		B片	A	淡灰色	5%	覆土。末野産
9	土師碗	(16.0)	4.7		AB	A	褐色	5%	覆土。口縁直下迄ケズリ及ぶ
10	土師甕		3.4	(7.2)	AB	A	暗褐色	40%	覆土
11	土師甕	21.0	16.2		ABD	A	褐色	40%	カマド火床面No1-6
12	土師甕	(21.0)	25.0		ABC	B	明褐色	50%	カマド火床面No6
13	土鍾	No5。長さ3.9cm。最大径1.2cm。孔径0.4cm。重さ5.6g。				胎土A・B。	焼成A。	褐色	

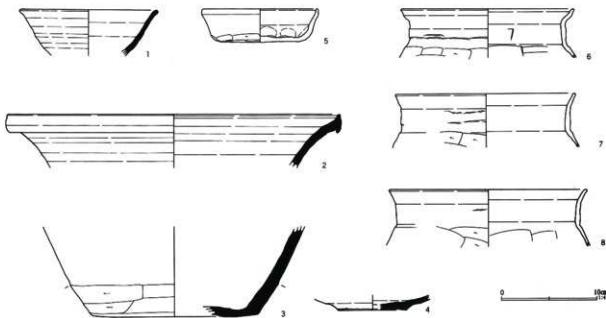
第18図 A区第2号住居跡・出土遺物



SJ02

- 1 暗茶褐色土 ローム粒子少量
- 2 明褐色土
- 3 明褐色土 ローム粒子少量、ロームブロック多量
- 4 明褐色土 焼土粒子をブロック状に混入
- 5 暗褐色土 焼土粒子・炭化物粒子・ローム粒子少量
- 6 黒褐色土 ローム粒子・焼土粒子微量
- 7 褐色土 ロームブロックとの混土层、焼土粒子微量

0 2m



第4表 A区第2号住居跡出土遺物観察表(第18図)

番号	器種	口径	器高	底径	胎土	焼成	色調	残存	備考
1	須恵高台碗	(14.3)	4.8		E片	A	灰褐色	20%	No4. 末野産
2	須恵甕	(35.0)	5.6		BE片	A	暗灰色	15%	No2. 末野産
3	須恵甕		9.5	17.4	E片	A	灰褐色	15%	SK1 No1. 末野産。底部外面ヘラケズリ
4	須恵皿		1.6	(7.2)	BE	A	灰褐色	20%	覆土。末野産
5	土師環	12.0	3.5		D	A	褐色	80%	No1. 覆土。底部外面中心砂底痕残る
6	土師甕	(18.0)	5.1		BC	A	褐色	25%	No2-3
7	土師甕	(18.8)	5.6		B	A	淡褐色	10%	覆土
8	土師甕	(20.6)	6.0		AB	A	褐色	10%	覆土

明確であるが、特に人為的に埋戻した状況は認められない。

カマドは北壁のコーナーに寄った位置に設けられる。燃燒部は壁を切り込んでおり、焚口部底面は一段低く掘り込まれている。袖は遺存していなかった。

貯蔵穴は北西コーナーにある。平面形は楕円形で、規模は長径84cm、短径66cm、深さ25cmである。ピットは1本検出されたが、住居に伴う柱穴ではない。深さ15cm。

また、住居中央部に直径1.20mほどの床下土壌が検出された(SK01)。埋土にはロームブロックが多量に含まれ、明らかに人為的に埋め戻されている。底面には灰色の粘土を薄く貼っている状況が確認された。壁溝は巡るが、不明瞭な部分がある。

出土遺物は土師器環・甕、須恵器皿・高台碗・甕がある(第18図1~8)。5の土師器環は体部下端ヘラケズリ、底部中央部に砂が付着している(砂底)。貯蔵穴上面付近から出土した。須恵器は36片出土し、末野産が32片、南比企産が4片である。時期は熊野

Ⅵ期と考えられる。

A区第3号住居跡(第19図)

第3号住居跡は47・48-7グリッドに位置し、南西部は調査区外に延びている。平面形は方形で、規模は長軸長3.32m、短軸長3.28m、深さ0.40mである。主軸方位はN-43°-Eを指す。

床面は全体的に平坦で、堅く締まっていた。特にカマド前面は堅緻であった。埋土は第2層にロームブロックが含まれるが、概ね自然堆積と考えられる。

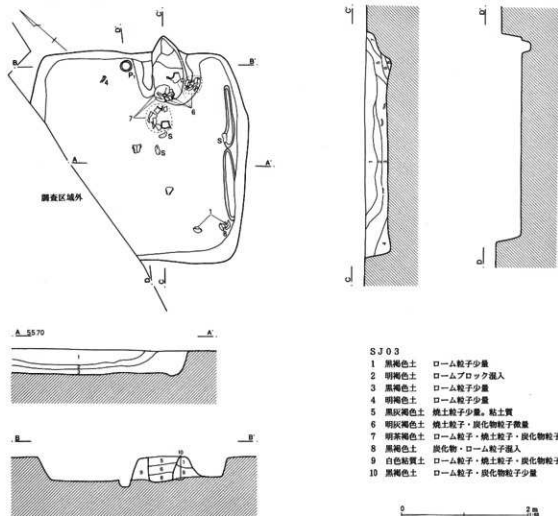
カマドは北東壁に設置されている。燃燒部はほぼ壁内に納まり、先端部が僅かに壁を切り込んでいる。袖は白色粘土を積み上げて構築されていた。ピットは1本カマド脇にあるが、遺構確認段階に検出されたもので、本住居跡に伴うものではない。壁溝は南東壁で部分的に検出されたのみである。

出土遺物は土師器環・甕・鉢、須恵器環・甕がある(第20図)。土師器環(1)は南コーナー部の床上3cmと29cm浮いた位置から出土しており、周囲から流れ込んだものと思われる。口径は12cm代と比較的

第5表 A区第3号住居跡出土遺物観察表(第20図)

番号	器種	口径	器高	底径	胎土	焼成	色調	残存	備考
1	土師環	12.3	4.4		ABE	A	茶褐色	55%	No20・22。口縁内面段が付く
2	土師環	13.0	(3.6)		AB	B	褐色	10%	覆土
3	土師鉢	(25.0)	5.5		AB	A	橙褐色	15%	覆土。口縁部波状に重む。
4	須恵甕	(30.0)	5.8		BC片	B	黄灰色	10%	No1. 末野産。口縁部折返し
5	須恵甕		3.7	(20.0)	BC	A	暗灰色	5%	覆土。末野産か。内面著しく磨減。
6	土師甕	22.5	33.6	4.6	ABC	B	淡褐色	80%	カマド内No3-4他
7	土師甕	22.0	31.9	4.0	ABC	B	淡褐色	75%	No5-9他
8	土師甕	(21.0)	7.8		B	A	淡褐色	35%	No21。
9	土師甕		2.8	(5.4)	ABC	A	明褐色	20%	覆土
10	須恵環		2.3		B	A	明灰色	10%	覆土。湖西産。器壁厚い。底部十体部回転ヘラケズリ
11	須恵甕				F	A	灰色		覆土。産地不明。硬質に焼き締まるが當地土に近い

第19図 A区第3号住居跡



大きく、本遺跡では古段階の横做坏である。2は内屈口縁の北武蔵型坏の小片である。3は鉢としたが、口縁部が波打ち、壺胴部下半部の未製品かもしれない。6・7は土師器甕で、カマド及びその前面から潰れた状態で出土した。8の甕は床上30cm浮いた位置から出土している。胴部タテズリを基本とし、器壁は厚い。

須恵器は少なく、図化した甕が3点、坏1点の他、捏鉢と思われる破片が1点ある。時期は熊野I期と考えられる。

A区第4号住居跡 (第21図)

第4号住居跡は調査区南西部の47-7・8グリッドに位置する。覆土層を第2号溝跡が横断している。平面形は整った方形で、規模は長軸長3.63m、

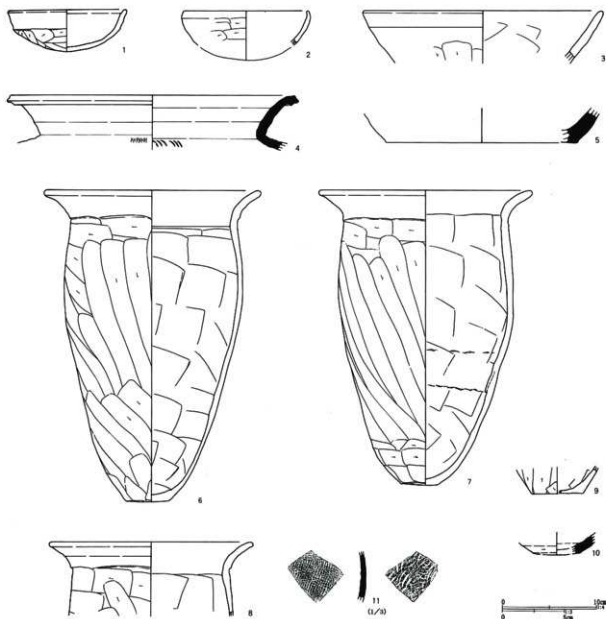
短軸長3.60m、深さ0.18mである。主軸方位はN-39°-Wを指す。

床面はやや凹凸が目立ち、カマドから住居中央部にかけては非常に強く踏み固められていた。埋土は微細なローム粒子を多量に含む暗褐色土で、大きな土層変化は観察されなかった。

カマドは北西壁に設置され、燃焼部は壁を25cm切り込んでいる。袖は白色粘土を積み上げているが、遺存状態は悪い。第5層は掘り方と思われ、火床面は第5層上面が相当しよう。

ビットは1本検出されたが、柱穴とは異なる。主柱穴配置は不明である。壁溝はカマドを除き概ね全周するが、北西壁では壁ラインよりも僅かに内側に検出された。

第20図 A区第3号住居跡出土遺物



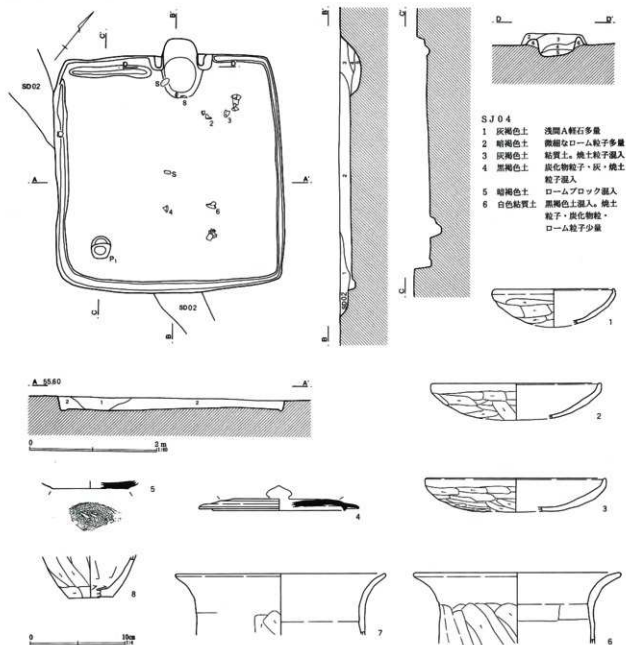
出土遺物は少ない。器種としては土師器・甕・皿・甕、須恵器・甕・蓋がある（第21図1～8）。1は内屈口縁の北武蔵型甕。2・3は土師器皿で、同一個体の可能性はある。4は末野産のかえり蓋。歪みがあり、天井部が落ち込んでいる。5は南比企産の甕底部であるが、混入の疑いがある。土師器甕は口縁部が緩やかに外反し、胴部はタテまたはナナメケズリを基本としている。須恵器は4片出土し、甕2、蓋1点で末野産が3点、南比企産が1点という構成比である。時期は熊野I期新相と考えられる。

A区第5号住居跡（第22図）

第5号住居跡は調査区西南部の46-7・8グリッドに位置する。住居跡西半は調査区外に延び、北半は町教育委員会により調査されている。重複する第1・10号土壌及び、第4・5号掘立柱建物跡に切られていた。平面形は方形系と推定され、残存規模は南北長3.72m、東西残存長3.42m、深さ0.18mである。主軸方位はN-60°-Eを指す。

床面はやや凹凸が目立つが非常に堅く踏み固められていた。埋土は焼土・ローム混じりの暗褐色土で

第21図 A区第4号住居跡・出土遺物



SJ04

- 1 灰褐色土 浅層A軽石多量
- 2 暗褐色土 微細なローム粒子多量
- 3 灰褐色土 粘質土。焼土粒子混入
- 4 黒褐色土 炭化物粒子・灰・焼土
粒子混入
- 5 暗褐色土 ロームブロック混入
- 6 白色粘質土 黒褐色土混入。焼土
粒子・炭化物粒
ローム粒子少量

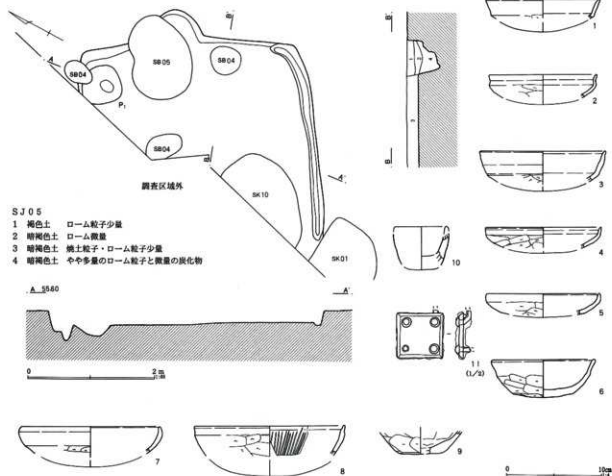
第6表 A区第4号住居跡出土遺物観察表 (第21図)

番号	器種	口径	器高	底径	胎土	焼成	色調	残存	備考
1	土師環	(12.6)	3.7		A C	A	褐色	15%	覆土
2	土師皿	(17.7)	3.8		A B C	A	褐色	20%	No4
3	土師皿	(18.8)	3.5		B	A	褐色	20%	No5
4	須恵蓋	(16.8)	1.2		B C片	A	灰色	20%	No10. 未野産。天井部落ちこみ歪む
5	須恵環		0.8	(8.0)	B針	A	黄灰色	20%	覆土。南比企産。底部回転ヘラクスリ
6	土師甕	(21.6)	7.5		A D E	A	褐色	20%	No8
7	土師甕	(22.0)	6.4		B C	A	褐色	15%	覆土
8	土師甕		4.4	(4.6)	A B	A	淡褐色	25%	No2

大きな土層変化は見られなかった。

カマド及びピットは町教育委員会調査分に相当す

第22図 A区第5号住居跡・出土遺物



第7表 A区第5号住居跡出土遺物観察表 (第22図)

番号	器種	口径	器高	底径	胎土	焼成	色調	残存	備考
1	土師環	(11.9)	2.0		B	A	褐色	5%	覆土
2	土師環	(11.3)	2.5		BC	A	明褐色	5%	覆土
3	土師環	(13.2)	3.2		BD	A	明褐色	5%	覆土
4	土師環	(12.1)	1.9		BD	A	褐色	15%	覆土
5	土師環	(11.8)	2.2		AC	A	褐色	5%	覆土
6	土師環	(10.8)	3.9		AD	A	褐色	40%	覆土
7	土師環	(14.6)	2.8		BC	A	明褐色	5%	覆土。口縁部内照
8	土師暗文環	(15.8)	3.2		AB	A	明褐色	5%	覆土。内面放射暗文
9	土師甕		2.3	(4.6)	AB	A	暗褐色	40%	覆土
10	手捏土器		3.4		AB	A	暗褐色	5%	覆土。内外面雑な指汗。粘土の亀裂痕顕著
11	留金具	覆土。縦2.4cm。横2.5cm。厚さ0.2cm。鉄製							

る。壁溝は南壁に沿って巡っていた。

出土遺物は少なく、土師器環と甕、手捏土器、鉄製留金具がある。第22図1～8は環で、横做環、有段口縁環、北武藏型環、暗文環が混じる。6は横做環を意識したのか。11は鉄板に釘が貫通している。須恵器は細片が6点出土しているが、図化可能なも

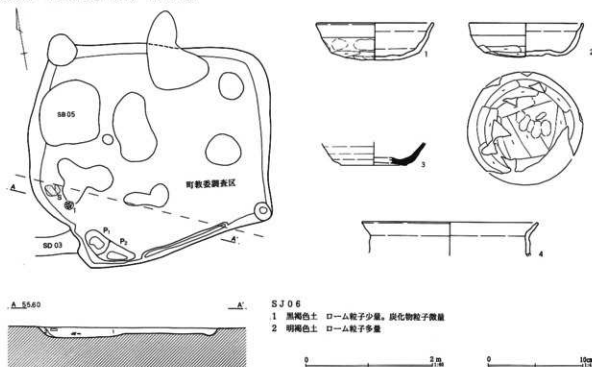
のではない。

時期は不明確であるが、熊野I期古相に相当する段階と考えておきたい。

A区第6号住居跡 (第23図)

第6号住居跡は46-8グリッドに位置する。住居跡のコーナー部が検出されたのみであるが、町教育

第23図 A区第6号住居跡・出土遺物



第8表 A区第6号住居跡出土遺物観察表 (第23図)

番号	器種	口径	器高	底径	胎土	焼成	色調	残存	備考
1	土師環	12.3	3.9		BE	A	明褐色	100% No1	
2	土師環	12.0	3.6		AC	A	褐色	80% 覆土	
3	須恵環		2.4	(7.0)	D片	A	灰褐色	20% 覆土。末野産。底部B0手法	
4	土師甕	(18.4)	3.5		AB	A	褐色	25% 覆土	

委員会調査区にうまく整合しない。第3号溝跡との新旧関係は不明確であるが、本住居跡の方が新しい可能性がある。平面形は不整形で、残存規模は長軸長2.20m、短軸長1.70m、深さ0.18mである。主軸方位は不明である。

床面は凹凸が顕著である。埋土はローム混じりの黒褐色土で、細かい攪乱が多い。

調査区内にカマドは検出されなかった。ピットは1本検出されたが、住居に伴うものではない。壁溝は部分的に巡っていた。

出土遺物は土師器環・甕、須恵器環がある(第23図1~4)。1は完形の土師器環で、約10cm浮いた位置から伏せた状態で出土した。2も同類。体部下端から底部にかけてヘラケズリされる。底部中央付近には指頭による凹みが残る。3は末野産の須恵器環で、底部は回転糸切り。4は「コ」の字状口縁甕で

ある。

須恵器は8片出土し、環4、蓋2、瓶類2点である。瓶類は産地不明、その他は末野産である。時期は熊野V期~VI期古段階と考えられる。

A区第7号住居跡 (第24図)

第7号住居跡は47-8・9グリッドに位置する。重複する第8号住居跡を切っていた。また、第2号掘立柱建物跡とも重複し、P10は床面を切っていたことから掘立柱建物跡の方が新しいものと判断した。第19号土壌も住居跡よりも新しいものである。

平面形は長方形で、規模は長軸長4.34m、短軸長3.90m、深さ0.17mである。主軸方位は座標北(N-0°)を指す。

床面は凹凸が顕著である。埋土は南側からロームブロックを多量に含む土(第4層)が入り込むが、すべて埋め戻されたものではなからう。